

令和8年度 柏市国土強靱化地域計画 年次事業一覧

令和8（2026）年4月

「柏市国土強靱化地域計画年次事業一覧」（以下「本一覧」という）は、「柏市国土強靱化地域計画」（以下「本計画」という）に基づき、令和8年度に実施する事業を取りまとめたものです。本一覧は、国土強靱化基本法第13条に基づく本計画と一体のものとして、適切な運用を図っていきます。

強靱化の実現に向けた6つの事前に備えるべき目標と30のリスクシナリオ、回避に向けた事業

目標1：あらゆる自然災害に対し、直接死を最大限防ぐ

目標2：救助・救急、医療活動が迅速に行われるとともに、被災者等の健康・避難生活環境を確実に確保することにより、関連死を最大限防ぐ

目標3：必要不可欠な行政機能は確保する

目標4：経済活動を機能不全に陥らせない

目標5：情報通信サービス、電力等ライフライン、燃料供給関連施設、交通ネットワーク等の被害を最小限に留めるとともに、早期に復旧させる

目標6：社会・経済が迅速かつ従前より強靱な姿で復興できる条件を整備する

令和8年度 柏市国土強靱化地域計画 年次事業一覧

事業名 (取り組み, 施策)	部局名	担当	事業の概要	主な取組	事業費 (千円)
目標1：あらゆる自然災害に対し、直接死を最大限防ぐ					18,404,914
1-1：大規模地震に伴う、住宅・建物・不特定多数が集まる施設等の複合的・大規模倒壊による多数の死傷者の発生					
1-2：地震に伴う密集市街地等の大規模火災の発生による多数の死傷者の発生					
1-3：突発的又は広域的な洪水に伴う、長期的な市街地等の浸水による多数の死傷者の発生（ため池の損壊によるものや、防災インフラの損壊・機能不全等による洪水等に対する脆弱な防災能力の長期化に伴うものを含む）					
1-4：大規模な土砂災害等による多数の死傷者の発生					
1-5：火山噴火や火山噴出物の流出等による多数の死者数の発生					
1 防災対策事業	危機管理部	防災安全課	<ul style="list-style-type: none"> ・自助・共助の育成 地域防災力向上のため、防災情報の提供、防災教育の充実により、防災知識の普及、意識の高揚に努め、自助・共助を育成するとともに、自主防災組織の結成と活性化を支援する。 ・通信機器の整備・管理 災害時の情報収集及び伝達活動の迅速化を図るため、各種情報伝達ツールを整備する。 ・災害時医療体制の構築 人命保護を優先するため、拠点となる病院の医療提供機能を維持・強化することを目的として、市域の特性に合わせた災害医療体制を構築する。 ・帰宅困難者対策 大規模災害時における帰宅困難者の安全確保を図るため、柏駅周辺の関係機関との連携体制を構築する。 ・防災マップの整備 平時から避難場所等の位置を周知するとともに、発災時には土地勘のないかたでもどこへ避難すればよいかわかるようにするため、避難所や避難場所等を掲載したマップを作成し、配布及びホームページ上で公開する。 ・防災気象情報事業 市及び地域住民が台風などの自然災害に適切に対応するため、柏市に特化した気象情報を収集する。 ・柏市災害時等メール配信サービス業務 柏市が利用登録者に対して、行政情報やその他の情報を、インターネットに接続できるパソコン及び携帯電話へメール配信するための情報伝達システムの管理・運営 	<ul style="list-style-type: none"> ・自助・共助の育成 避難所運営委員会設立のための支援を行う。 ・通信機器の整備・管理 外部機関との通信機器の維持管理を行う。 ・災害時医療体制の構築 医師会等で構成する柏市災害医療検討会を開催し、柏市救護本部マニュアルの見直しや救護本部運営訓練等の助言及び補助を実施する。 ・帰宅困難者対策 関係機関との会合及び無線通信訓練を実施し、災害時の連携体制の確認を行う。 ・防災マップの整備 防災ガイドブック・ハザードマップ（地区別ぼうさいマップ、洪水ハザードマップ、柏市Web版防災・ハザードマップ）を作成して窓口で配布及びホームページ上で公開し、避難所等に関する情報の周知を行う。 ・防災気象情報事業 気象情報提供会社と契約を結び、24時間いつでも柏市に特化した気象情報を収集できる体制を整備する。 ・柏市災害時等メール配信サービス業務 メール配信サービスを提供する会社と契約を結び、有事の際にも市民へのメール配信対応ができる体制を整備する（契約会社への委託内容：データセンターは震度6以上の耐震設計・免振設計であること、データセンターは停電対策（無停電電源装置、自家発電機の設置）を講じていること、データセンターは物理的に複数個所に配置され、局地的な大規模災害のリスクを軽減できること、システムの運用時間は24時間365日であること、システムの運用サーバーは物理的に冗長化されており、有事の際は待機サーバーに切り替わり、滞りなく運用できること） 	11,834
2 防災施設及び防災資機材の管理事業	危機管理部	防災安全課	<ul style="list-style-type: none"> ・井戸（飲料水及び生活用水）の整備・管理 災害発生時における飲料水及び生活用水の確保を図るため、井戸施設等を整備する。 ・通信機器の整備・管理 災害時の情報収集及び伝達活動の迅速化を図るため、各種情報伝達ツールを整備する。 ・備蓄物資・資機材等の購入・管理 災害発生後の混乱が収まり、流通機能がある程度回復し、また、他地域からの救援物資が到着するまでの間の避難生活に必要な物資を確保するため、発災後3日目までの食糧と物資、資機材を備蓄する。 ・帰宅困難者対策 大規模災害時における帰宅困難者の安全確保を図るため、必要物資を備蓄する。 ・防災備蓄倉庫の維持管理 防災備蓄倉庫の維持管理を図るため、平時から必要な点検等を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・井戸（飲料水及び生活用水）の整備・管理 飲料水の確保を目的として、市内エリアごとに設置した耐震性（井戸付）貯水装置の改修工事を行う。 生活用水の確保を目的として、全小中学校に井戸を設置していく。 生活用水の確保を目的として、市民の所有する水質検査結果が良好な井戸を「災害用井戸協力の家」として指定し、災害時に安全に活用することが出来るよう支援する。 ・通信機器の整備・管理 災害時優先携帯電話及び衛星携帯電話の維持管理を行う。 市民に対する情報伝達手段を確保するため、防災行政無線（固定系）及びアラートの保守点検や修繕等を行う。 災害時における市役所関係機関内の情報収集及び伝達手段を確保するため、災害用IP無線の適切な配備及び管理を行う。 ・備蓄物資・資機材等の購入・管理 平成30年度に実施した柏市防災アセスメント調査結果に基づいて、発災後3日目までの備蓄品計画数量を定め、備蓄を行う。 計画数量に満たないものについては、計画的な購入を進める。 既に備蓄しているものについては、賞味（消費）期限の切れるものの入れ替えを行う。 ・母乳パッドや生理用品、離乳食など、女性目線の防災備蓄品を配備・入替をする。 ・帰宅困難者対策 一時滞在施設（バレット柏）における備蓄物資の整備を行う。 ・防災備蓄倉庫の維持管理 所管する防災備蓄倉庫に係る維持管理及び消防設備の点検を行う。 	206,984
3 防災訓練の実施等防災知識の普及事業	危機管理部	防災安全課	<ul style="list-style-type: none"> 市民一人ひとりが災害時により迅速かつ適切な行動をとれるよう、防災意識の高揚と防災行動力の向上を図るとともに、市民・事業所・行政機関が相互に連携強化を図ることを目的として、各種訓練を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・柏市総合防災訓練（市主催）において、訓練の多様化を図り実施する。 ・ふるさと協議会や町会、自主防災組織が主催する防災訓練の支援を行う。 	6,410
4 自主防災組織事業	危機管理部	防災安全課	<ul style="list-style-type: none"> ・自助・共助の育成 地域防災力向上のため、防災情報の提供、防災教育の充実により、防災知識の普及、意識の高揚に努め、自助・共助を育成するとともに、自主防災組織の結成と活性化を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織の活性化を図るため、その中心となるかたが組織において活躍できるよう育成することや、市民一人ひとりの防災意識を向上させることを目的として、個人や地域での防災対策及び避難所運営等について講義映像を配信する。 ・ふるさと協議会や町会、自主防災組織が主催する防災講習会へ出向き、講座を行う。 	1,083
5 総合保健医療福祉施設管理事業	健康医療部	総務企画課	ウェルネス柏に必要な修繕を行うことで機能不全を予防するもの	冷温水発生器をはじめとした各種機器・部品等の機能更新	89,918
6 防災福祉K-Net事業	福祉部	福祉政策課	災害時、ひとりでの避難が困難な方（避難行動要支援者）の安否の確認や避難支援を地域住民の協力により行う	避難行動要支援者及び登録希望者が市に登録申請（同意書提出）し、市は登録者を取りまとめた名簿を作成し、町会等へ提供する。町会等が主体となって支援者を募り、市は町会等の支援体制づくりを支援する。	8,077
7 児童センター管理運営事業	こども部	子育て支援課	児童福祉法第40条に規定する児童厚生施設の管理運営を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・建物修繕 児童センターの安定的な稼働のため、施設修繕を行う ・保守点検等委託 建築基準法12条に則り、設備点検を行う ・改修工事 児童センターの工事をし、施設の計画的な更新を行う ・避難訓練の実施（年2回） 	1,276

令和8年度 柏市国土強靱化地域計画 年次事業一覧

事業名 (取り組み, 施策)	部局名	担当	事業の概要	主な取組	事業費 (千円)
8 児童センター管理運営事業	こども部	子育て支援課	子どもたちへの防災意識の啓発を行う。	子どもたちに防災・災害についての講義をしたり、災害時に役立つグッズ作りをしたりして、防災意識の啓発を行う。	20
9 合併浄化槽の整備促進等	環境部	環境政策課	災害に強い住環境を整備するとともに、被災時の衛生環境を確保し、併せて公共用水域の水質を保全するため、老朽化した単独処理浄化槽から、災害に強い合併処理浄化槽への転換を促進する。また、災害が発生した場合の被災浄化槽の迅速な情報収集を行うため、浄化槽台帳システムにより、浄化槽管理者の住所・氏名等を適切に管理する。	・合併処理浄化槽の普及促進 単独処理浄化槽や汲み取り便槽を合併処理浄化槽に転換する際の費用を補助し、公共用水域の水質保全に係る周知啓発を行い、災害に強い浄化槽への転換を促進する。 ・浄化槽台帳システムの整備・活用 災害が発生した場合における被災浄化槽の情報を迅速に収集できるよう浄化槽台帳システムの情報の更新を図る。	12,642
10 北部クリーンセンター長寿命化事業	環境部	清掃施設課	北部クリーンセンター長寿命化工事の請負業者を決定して令和6年度より、環境省の循環型社会形成推進交付金等を活用し、長寿命化工事を行う。	北部クリーンセンター長寿命化工事において内水対策として、施設の稼働を継続するために、浸水対策を強化する。	6,131,900
11 災害廃棄物処理対策事業	環境部	廃棄物政策課	災害時に発生する廃棄物を適正かつ円滑・迅速に処理するための体制を構築する。	・柏市災害廃棄物処理計画の見直し 過去の処理経験や全国の知見等を基に具体的な課題を抽出し、計画の見直しを図る。 ・災害廃棄物処理に係る広域的な受援体制を整備 災害廃棄物処理体制の構築において不足が見込まれる事項に関し、事業者等との受援体制の整備を進める。 ・仮置場早期設置のための検討 仮置場候補地の選定や資機材の確保等、災害時迅速に対応できるよう準備を進める。	37
12 住宅・建築物安全ストック形成事業	都市部	建築指導課	災害に強いまちづくりを進めるため、住宅・建築物安全ストック形成事業を推進する。	・木造住宅耐震診断費補助事業 ・木造住宅耐震改修費補助事業 ・分譲マンション耐震診断費補助事業 ・危険コンクリートブロック塀等除却費補助事業	23,284
13 住宅・建築物防災力緊急促進事業	都市部	建築指導課	災害に強いまちづくりを進めるため、住宅・建築物防災力緊急促進事業を推進する。	・要安全確認計画記載建築物耐震化補助事業	0
14 公営住宅等ストック総合改善事業	都市部	住宅政策課	災害に強いまちづくりを推進するため、「柏市公営住宅等長寿命化計画」等に基づき、公営住宅の外壁や屋根、建築設備等の改修や更新等を行うことにより、建物の安全性向上を図る。	市営住宅逆井団地14号棟外装改修工事 市営北柏D棟外装改修工事設計業務委託 高田団地他2団地給排水設備改修工事設計業務委託 市営北柏B棟エレベーター修繕	116,481
15 公営住宅等整備事業	都市部	住宅政策課	老朽化した市営住宅の除却を実施することにより、安全で最適な公共施設の管理を実現する。 また、火災等の災害発生時に被害を最小限にとどめるため、建物を除却して近隣への延焼を防ぐ。	市営住宅高柳第3団地解体工事設計業務委託	4,558
16 あげぼの山周辺地域振興事業	都市部	公園緑地課	・アクセス道路の整備 千葉県緊急消防援助隊受援計画における活動地に指定されているあげぼの山農業公園までのアクセス道路及び駐車場を整備する。	千葉県道47号線守谷流山線から本公園までの道路及び駐車場を整備する。	144
17 防災公園整備事業	都市部	公園緑地課	・公園整備 千葉県緊急消防援助隊受援計画における進出拠点及び活動拠点に指定されている大堀川防災レクリエーション公園において、緊急輸送路(国道16号)からの進入路の整備に合わせた公園の再整備を行う。	園路、駐車場などの整備を行い、災害時及び日常時の活用を見据えた(フェーズフリー)公園の再整備を行う。	0
18 道路整備事業	土木部	道路保全課	・舗装修繕工事 車両の走行性の向上や安全性を確保するとともに、沿道における騒音・振動等の環境改善を図るため、計画的に修繕工事を実施するもの。修繕工事は路面性状調査の結果を基に策定した道路維持管理計画(R3.12改定)に基づいて実施している。	・舗装修繕工事 計画に基づき、柏市道01144号線等の舗装の修繕を実施する。	400,000
19 橋梁長寿命化事業	土木部	道路保全課	・橋梁点検・補修設計 橋梁の健全性を把握するため、5年に1度の頻度で近接目視を基本とした定期点検を行う。また、その結果に基づき、橋梁維持管理計画の策定及び補修工法等の設計を行う。 ・橋梁補修工事 予防保全型の維持管理とするため、橋梁維持管理計画(R7.3改定)に基づき、計画的・効率的に補修工事を行う。	・橋梁点検及び補修設計 計画に基づき橋梁の点検及び補修設計を実施する。 ・橋梁補修工事 計画に基づき、柏ふるさと大橋等の補修工事を実施する。	606,000
20 市道01070号線外①道路拡幅事業	土木部	道路整備課	新市建設計画において新市の一体性の確立と都市活動の活発化のため、交通体系の骨格をなす主要道路の整備を行う。	新市建設計画において重点事業として位置付けられている国道16号柏公園入口交差点から県道柏印西線大津ヶ丘団地入口交差点までの区間の道路拡幅改良を行う。	18,388
21 道路交通円滑化事業	土木部	道路整備課	幹線道路の渋滞緩和等に係る交通環境の改善や利便性向上等を図るため、柏市都市計画道路等整備プログラムにおいて優先整備交差点として定められている交差点を整備する	稲荷神社前交差点及びびりサイクルプラザ付近交差点の改良を行う。	153,789
22 高柳駅東口駅前広場整備事業	土木部	道路整備課	狭隘な駅前道路に起因する交通渋滞の発生やバス等の公共交通アクセスの不便が生じている高柳駅東口において、課題解決を図るため交通結節点の整備を行う。	高柳駅東口の駅前広場及び接続する道路の整備を行う。	2,352
23 吉野沢高野台線整備事業	土木部	道路整備課	本計画路線は柏駅西口の市街地中心部を迂回する環状道路機能をもつ幹線道路で、新たな道路ネットワークを構築し、緊急車両等のアクセス性の向上と慢性的な渋滞の解消を図るため道路整備を行う。	柏市都市計画道路等整備プログラムにおいて優先整備路線として定められている篠籠田地先から豊四季台一丁目地先までの区間を整備する。	168,016
24 豊四季宿連寺線整備事業	土木部	道路整備課	本計画路線は柏市中北部の東西を結ぶ幹線道路で、沿線には当該地域の中核医療施設や大規模な住宅団地及び工業団地及びが立地しており、新たな道路ネットワークを構築し、緊急車両等のアクセス性の向上と慢性的な渋滞の解消を図るため道路整備を行う。	国道16号から商業施設を経由し、柏市立柏病院方面のアクセス向上のため、松ヶ崎93から松ヶ崎225-4までの区間を整備する。	49,834
25 高柳藤ヶ谷新田線整備事業	土木部	道路整備課	本計画路線は柏市南部の東西を結ぶ幹線道路で、近傍には東武野田線高柳駅や大規模商業施設が立地しており、新たな道路ネットワークを構築し、緊急車両等のアクセス性の向上と慢性的な渋滞の解消を図るため道路整備を行う。	完了済みの高柳駅西側特定土地区画整理事業区域界から松戸市境の五香方面に完成済みの幹線道路(松戸都市計画道路五香高柳新田線)までの区間を整備する。	0
26 県施行街路事業負担金(箕輪青葉台線)	土木部	道路整備課	本計画路線は主要地方道市川柏線のバイパス路線で、千葉県北西部において国道6号を補完する広域幹線道路となり、新たな道路ネットワークの構築により、地域間の交流の向上や慢性的な渋滞解消及び交通円滑化を図るため道路整備を行う。	千葉県北西部の広域幹線道路のため千葉県が事業施行しており、事業中区間(塚崎293から増尾161-2まで)の道路整備事業費の一部負担を行う。	71,700
27 県施行街路事業負担金(十余二船戸線)	土木部	道路整備課	本計画路線はつくばエクスプレス関連土地区画整理事業間を連絡する都市計画道路であり、地域の広域幹線道である常磐自動車道、国道6号及び国道16号を補完する新たな広域幹線道路として、隣接地域間との連携性の強化や慢性的な交通渋滞の解消を図るため道路整備を行う。	埼玉県三郷市から千葉県、そして茨城県つくば市を結ぶ広域幹線道路(通称:都市軸道路約30km)であるため、千葉県が事業施行しており、事業中区間(十余二字中大塚から船戸字草津まで)の道路整備事業費の一部負担を行う。	13,000
28 バリアフリー道路特定事業	土木部	道路整備課	・歩道バリアフリー整備 高齢者、障害者等の移動上の利便性及び安全性の向上の促進を図ることを目的に、バリアフリー基本構想及び道路特定事業計画に基づき、重点整備地区内のバリアフリー経路について、歩道のバリアフリー化を実施するもの。平成29年度に策定した柏市バリアフリー道路特定事業実施計画の優先順位に基づき整備をする。	・歩道バリアフリー整備 計画に基づき、点字ブロック設置及び車道高上げをする工事。	145,929
29 柏たなか駅エスカレーター整備事業	土木部	道路整備課	橋上駅舎である柏たなか駅へのアクセスと利用者の利便性向上、駅東側と西側の往来を促し駅周辺の活性化及び都市軸道路横断のための安全性の確保を目的とし、エスカレーター整備を行う。	第二次柏市総合交通計画に基づき、東口及び西口駅前広場にエスカレーターを整備する。	27,605

令和8年度 柏市国土強靱化地域計画 年次事業一覧

事業名 (取り組み, 施策)	部局名	担当	事業の概要	主な取組	事業費 (千円)
30 上大津川河川改修事業	土木部	河川排水課	柏市と松戸市にまたがる流域の大部分が市街化区域に指定され都市化が進行している準用河川上大津川は、過去に東武鉄道の上流部で暫定改修を実施したが、中流部の高柳東映団地では度重なる浸水被害が発生している。被害の軽減を図るため、下流部（大津川）の暫定改修の完成予定に伴い、上大津川（大津川との合流部から東武鉄道の間）を改修する。	・高柳橋2号橋架換事業 事業区間のうち、最も流下能力が低い高柳橋2号橋（一般県道白井流山線）の架換工事を施工する千葉県（柏土木事務所）に負担金を支出することで、事業の推進を図る。 ・護岸工 柏市が施工する準用河川上大津川に関しては、流下の能力が低い上大津川7号橋の架け換え工事が令和6年度に完了した。引き続き浸水被害の軽減を図るため、河川拡幅のための護岸工事を施工する。 「水道施設更新・耐震化整備事業計画」を踏まえ、老朽管改良工事を実施する。	101,475
31 老朽管の更新・耐震化	上下水道局	水道工務課	老朽化した管路を更新するとともに耐震化を図る。	第五水源第1号配水池及び受水井更新工事 (R7~R10 総額1,994百万円)	2,030,000
32 耐震化	上下水道局	施設管理課	耐震化を行い安全性を高める。	浸水対策のための公共下水道（雨水管）の整備	513,000
33 雨水管整備事業	上下水道局	下水道工務課	記録的な台風やゲリラ豪雨等の頻発化・激甚化に対応するため、雨水・排水施設の整備を推進し、浸水被害の軽減を図る。	令和元年度から避難所に指定されている小学校に整備を進めており、令和5年度までに30校の整備を実施した。また新たに令和6年度からは中学校16校に整備を予定している。 整備にあたっては、建屋、便座及びトイレまでの経路などをバリアフリー化し車椅子が必要な身障者の利用も考慮している。	1,579,092
34 災害用トイレ（マンホールトイレ）整備事業	上下水道局	下水道工務課	災害発生後の避難所のトイレ事情は極めてストレスフルであり、日常使用している水洗トイレに近い環境を確保するため、マンホールトイレを整備する。	・管路施設包括的予防保全型維持管理業務 ・総合地震対策に基づいた改築工事	125,000
35 老朽管の更新・耐震化	上下水道局	下水道工務課	下水道の老朽化及び耐震対策において、適切な管路の改築を実施し、下水道事業の持続を図る。	・長寿命化改良工事 構造体の長寿命化やライフライン更新により、建物の耐久性を高める。 ・高田小学校校長舎長寿命化改良等事業 ・増尾西小学校屋内運動場長寿命化改良等事業 ・柏第五中学校屋内運動場長寿命化改良等事業 ・学校の環境改善 児童生徒が安全・安心な学校生活を送ることができるよう、教室改修等を進める。また、給食室の整備・改修を実施し、災害時において給食室の機能の一部を避難者の生活の支援に利用できるようにする。 ・柏第二中学校教室不足対応事業 ・高田小学校校長舎長寿命化改良等事業 ・田中中学校給食室移転整備事業 ・柏第三小学校給食室解体事業 ・学校の防災機能強化 災害時にも教育活動が早く再開できるよう、非常電源の確保(太陽光発電や蓄電池等)を行う。 また、災害時に避難所機能を担う学校施設の安全性を確保するため、外壁改修や設備更新等を進める。 ・高田小学校校長舎長寿命化改良等事業 ・柏第二小学校大規模改修事業 ・名戸ヶ谷小学校大規模改修事業 ・柏中学校区義務教育学校先行整備事業 ・富勢中学校大規模改修事業 ・学校のバリアフリー機能強化 災害時にも対応できるように、誰もが円滑な移動等を行えるよう、スロープやエレベーターの設置等を進める。 ・高田小学校校長舎長寿命化改良等事業	1,320,505
36 防災機能強化事業	教育総務部	教育施設課	災害時の避難所等になりうる学校施設の安全性を高めるため、防災機能の向上及び老朽化対策を図るもの。	・設備の修繕（消防等） ・災害時優先電話の確保 ・保守点検業務委託（エレベーター、防火対象物、消防設備） ・建築物定期点検委託（建築設備、建築物、防火設備） ・A E D（屋外・屋内設置のリース） ・非常時対応可能な公衆wifiの用意	3,536,000
37 中央公民館施設維持管理事業	生涯学習部	中央公民館	災害発生時における避難所機能としての設備体制を確保・維持する。	・消防庁舎（消防局、消防署、分署等）の機能向上への改修 ・維持管理に係る施設修繕工事等	4,214
38 消防庁舎維持管理事業	消防局	企画総務課	災害活動拠点である消防庁舎の整備並びに維持管理を進める。	・市民への防火指導、防火に関する広報活動 ・感震ブレーカー設置補助金事業	112,641
39 防火安全対策事業	消防局	火災予防課	火災による被害の発生並びに軽減を図るため防火対策を進める	・災害派遣等資機材の整備 ・消防応援隊合同訓練への参加	2,184
40 広域応援事業	消防局	警防課	大規模災害発生時に備え、緊急消防援助隊等の消防相互応援体制の確保を進める。	・車両、資機材の整備 ・計画的な更新整備と災害対応に必要な車両・資機材の整備	1,339
41 消防車両及び資機材等の更新整備事業	消防局	警防課	各種災害に的確に対応できるよう車両及び資機材を充実強化させる	・耐震性貯水槽の整備	386,944
42 消防水利整備事業	消防局	警防課	効率的な消防活動を展開するため、消防水利不足地域への整備を進める	・水防資機材の購入 ・演習訓練の実施	86,528
43 水防防災対策	消防局	警防課	河川の増水や氾濫や短時間集中豪雨による内水被害の水防活動体制の整備を進める	・消防相互応援に係る受援時等の資機材の整備	587
44 警防救助活動整備事業	消防局	警防課	大規模災害発生時に備え、緊急消防援助隊等の消防相互応援に係る受援体制の確保を進める	・スマートフォンアプリの維持、管理	9,547
45 AED運搬システム事業	消防局	救急課	スマートフォンアプリを使用してA E Dの使用率向上と救命率の増加を図る	・小型車両系建設機械特別教育、小型船舶操縦免許取得の支援 ・無人航空機の整備、維持管理 ・消防訓練資機材の整備、維持、管理	1,186
46 安全管理事業	消防局	指揮統制課	災害現場において、消防職員が安全且つ的確に災害活動を遂行するため、安全管理及び指揮活動をする	・消防救急デジタル無線の維持、管理 ・災害時優先電話の維持、管理 ・高所防災カメラシステムの維持・管理	11,475
47 通信施設維持管理事業	消防局	指揮統制課	災害現場において、消防隊員相互の円滑な情報通信を図り、迅速・確実な災害活動を可能にする。	・消防救急デジタル無線の整備 ・高所防災カメラシステムの整備	38,652
48 通信指令施設整備事業	消防局	指揮統制課	災害現場において、消防隊員相互の円滑な情報通信を図るとともに、映像による迅速・確実な情報収集を可能にする。	・ちば北西部消防指令センターの維持、管理 ・災害出場指令を受信する消防情報指令システムの維持管理	78,653
49 北西部共同指令センター事業	消防局	指揮統制課	ちば北西部消防指令センターで119番通報等緊急通報を受信する。災害出場指令を受信し、速やかに災害出場し現場到着できる体制をつくる		194,631

令和8年度 柏市国土強靱化地域計画 年次事業一覧

事業名 (取り組み, 施策)	部局名	担当	事業の概要	主な取組	事業費 (千円)	
目標2：救助・救急、医療活動が迅速に行われるとともに、被災者等の健康・避難生活環境を確実に確保することにより、関連死を最大限防ぐ					2,822,166	
2-1：自衛隊、警察、消防等の被災等による救助・救急活動等の絶対的不足						
2-2：医療施設及び関係者の絶対的不足・被災、支援ルートの途絶、エネルギーの供給途絶による医療機能の麻痺						
2-3：劣悪な避難生活環境、不十分な健康管理がもたらす、多数の被災者の健康・心理状態の悪化による死者の発生						
2-4：被災地での食料・飲料水・電力・燃料等、生命にかかわる物資・エネルギー供給の停止						
2-5：想定を超える大量かつ長期の帰宅困難者の発生による混乱						
2-6：大規模な自然災害と感染症との同時発生による、災害対応機能の大幅な低下						
1	防災対策事業	危機管理部	防災安全課	<ul style="list-style-type: none"> ・自助・共助の育成 地域防災力向上のため、防災情報の提供、防災教育の充実により、防災知識の普及、意識の高揚に努め、自助・共助を育成するとともに、自主防災組織の結成と活性化を支援する。 ・通信機器の整備・管理 災害時の情報収集及び伝達活動の迅速化を図るため、各種情報伝達ツールを整備する。 ・災害時医療体制の構築 人命保護を優先するため、拠点となる病院の医療提供機能を維持・強化することを目的として、市域の特性に合わせた災害医療体制を構築する。 ・帰宅困難者対策 大規模災害時における帰宅困難者の安全確保を図るため、柏駅周辺の関係機関との連携体制を構築する。 ・防災マップの整備 平時から避難場所等の位置を周知するとともに、発災時には土地勘のないかたでもどこへ避難すればよいかわかるようにするため、避難所や避難場所等を掲載したマップを作成し、配布及びホームページ上で公開する。 ・防災気象情報事業 市及び地域住民が台風などの自然災害に適切に対応するため、柏市に特化した気象情報を収集する。 ・柏市災害時等メール配信サービス業務 柏市が利用登録者に対して、行政情報やその他の情報を、インターネットに接続できるパソコン及び携帯電話へメール配信するための情報伝達システムの管理・運営 	<ul style="list-style-type: none"> ・自助・共助の育成 避難所運営委員会設立のための支援を行う。 ・通信機器の整備・管理 外部機関との通信機器の維持管理を行う。 ・災害時医療体制の構築 医師会等で構成する柏市災害医療検討会を開催し、柏市救護本部マニュアルの見直しや救護本部運営訓練等の助言及び補助を実施する。 ・帰宅困難者対策 関係機関との会合及び無線通信訓練を実施し、災害時の連携体制の確認を行う。 ・防災マップの整備 防災ガイドブック・ハザードマップ（地区別ぼうさいマップ、洪水ハザードマップ、柏市Web版防災・ハザードマップ）を作成して窓口で配布及びホームページ上で公開し、避難所等に関する情報の周知を行う。 ・防災気象情報事業 気象情報提供会社と契約を結び、24時間いつでも柏市に特化した気象情報を収集できる体制を整備する。 ・柏市災害時等メール配信サービス業務 メール配信サービスを提供する会社と契約を結び、有事の際にも市民へのメール配信対応ができる体制を整備する（契約会社への委託内容：データセンターは震度6以上の耐震設計・免振設計であること、データセンターは停電対策（無停電電源装置、自家発電機の設置）を講じていること、データセンターは物理的に複数個所に配置され、局地的な大規模災害のリスクを軽減できること、システムの運用時間は24時間365日であること、システムの運用サーバーは物理的に冗長化されており、有事の際は待機サーバーに切り替わり、滞りなく運用できること） 	11,834
2	防災施設及び防災資機材の管理事業	危機管理部	防災安全課	<ul style="list-style-type: none"> ・井戸（飲料水及び生活用水）の整備・管理 災害発生時における飲料水及び生活用水の確保を図るため、井戸施設等を整備する。 ・通信機器の整備・管理 災害時の情報収集及び伝達活動の迅速化を図るため、各種情報伝達ツールを整備する。 ・備蓄物資・資機材等の購入・管理 災害発生後の混乱が収まり、流通機能がある程度回復し、また、他地域からの救援物資が到着するまでの間の避難生活に必要な物資を確保するため、発災後3日目までの食糧と物資、資機材を備蓄する。 ・帰宅困難者対策 大規模災害時における帰宅困難者の安全確保を図るため、必要物資を備蓄する。 ・防災備蓄倉庫の維持管理 防災備蓄倉庫の維持管理を図るため、平時から必要な点検等を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・井戸（飲料水及び生活用水）の整備・管理 飲料水の確保を目的として、市内エリアごとに設置した耐震性（井戸付）貯水装置の改修工事を行う。 生活用水の確保を目的として、全小中学校に井戸を設置していく。 生活用水の確保を目的として、市民の所有する水質検査結果が良好な井戸を「災害用井戸協力の家」として指定し、災害時に安全に活用することが出来るよう支援する。 ・通信機器の整備・管理 災害時優先携帯電話及び衛星携帯電話の維持管理を行う。 市民に対する情報伝達手段を確保するため、防災行政無線（固定系）及びアラートの保守点検や修繕等を行う。 災害時における市役所関係機関内の情報収集及び伝達手段を確保するため、災害用IP無線の適切な配備及び管理を行う。 ・備蓄物資・資機材等の購入・管理 平成30年度に実施した柏市防災アセスメント調査結果に基づいて、発災後3日目までの備蓄品計画数量を定め、備蓄を行う。 計画数量に満たないものについては、計画的な購入を進める。 既に備蓄しているものについては、賞味（消費）期限の切れるものの入れ替えを行う。 ・母乳パッドや生理用品、離乳食など、女性目線の防災備蓄品を配備・入替をする。 ・帰宅困難者対策 一時滞在施設（バレット柏）における備蓄物資の整備を行う。 ・防災備蓄倉庫の維持管理 所管する防災備蓄倉庫に係る維持管理及び消防設備の点検を行う。 	206,984
3	災害時応援協定の体制構築	危機管理部	防災安全課	災害時の防災体制の強化を図るため、自治体間の相互応援及び目的別に各種団体と協定を締結する。	備蓄食糧等の備蓄体制を補完するための協定を締結するなど、目的に応じて新規協定を締結する。また、締結済協定の具体的な体制づくりを行う。	0
4	保健所健康危機管理対策事業	健康医療部	総務企画課	健康危機管理事案の対応及びその訓練を行うもの	タイベック・マスクなどの購入・備蓄	1,018
5	日常生活用具の給付（非常用電源の給付）	福祉部	障害福祉課	・障害者及び障害児の保護者が、当該障害児者に係る日常生活用具の購入を行うに当たって負担すべき費用の全部又は一部に対して助成金を支給する。	・身体障害者若しくは身体障害児若しくは難病患者であって人工呼吸器の装着が必要なものに対して、非常用電源の費用を助成し、非常時の停電による生命の危険性を低減する。	4,000

令和8年度 柏市国土強靱化地域計画 年次事業一覧

事業名 (取り組み, 施策)		部局名	担当	事業の概要	主な取組	事業費 (千円)
6	合併浄化槽の整備促進等	環境部	環境政策課	災害に強い住環境を整備するとともに、被災時の衛生環境を確保し、併せて公共用水域の水質を保全するため、老朽化した単独処理浄化槽から、災害に強い合併処理浄化槽への転換を促進する。また、災害が発生した場合の被災浄化槽の迅速な情報収集を行うため、浄化槽台帳システムにより、浄化槽管理者の住所・氏名等を適切に管理する。	・合併処理浄化槽の普及促進 単独処理浄化槽や汲み取り便槽を合併処理浄化槽に転換する際の費用を補助し、公共用水域の水質保全に係る周知啓発を行い、災害に強い浄化槽への転換を促進する。 ・浄化槽台帳システムの整備・活用 災害が発生した場合における被災浄化槽の情報を迅速に収集できるよう浄化槽台帳システムの情報の更新を図る。	12,642
7	太陽光発電設備等導入事業	環境部	ゼロカーボン シティ推進課	災害・停電時に公共施設へのエネルギー供給等が可能な再エネ設備等を整備することにより、地域のレジリエンス（災害等に対する強靱性の向上）と地域の脱炭素化を同時実現する。	避難所・防災拠点である公共施設15施設の太陽光発電設備及び蓄電池の維持管理を行うとともに、新規3施設に太陽光発電設備及び蓄電池を導入する。	235
8	災害廃棄物処理対策事業	環境部	廃棄物政策課	災害時に発生する廃棄物を適正かつ円滑・迅速に処理するための体制を構築する。	・柏市災害廃棄物処理計画の見直し 過去の処理経験や全国の知見等を基に具体的な課題を抽出し、計画の見直しを図る。 ・災害廃棄物処理に係る広域的な受援体制を整備 災害廃棄物処理体制の構築において不足が見込まれる事項に関し、事業者等との受援体制の整備を進める。 ・仮置場早期設置のための検討 仮置場候補地の選定や資機材の確保等、災害時迅速に対応できるよう準備を進める。	37
9	あけぼの山周辺地域振興事業	都市部	公園緑地課	・アクセス道路の整備 千葉県緊急消防援助隊受援計画における活動地に指定されているあけぼの山農業公園までのアクセス道路及び駐車場を整備する。	千葉県道47号線守谷山線から本公園までの道路及び駐車場を整備する。	144
10	防災公園整備事業	都市部	公園緑地課	・公園整備 千葉県緊急消防援助隊受援計画における進出拠点及び活動拠点に指定されている大堀川防災レクリエーション公園において、緊急輸送路（国道16号）からの進入路の整備に合わせた公園の再整備を行う。	園路、駐車場などの整備を行い、災害時及び日常時の活用を見据えた（フェーズフリー）公園の再整備を行う。	0
11	道路整備事業	土木部	道路保全課	・舗装修繕工事 車両の走行性の向上や安全性を確保するとともに、沿道における騒音・振動等の環境改善を図るため、計画的に修繕工事を実施するもの。修繕工事は路面性状調査の結果を基に策定した道路維持管理計画（R.13改定）に基づいて実施している。	・舗装修繕工事 計画に基づき、柏市道01144号線等の舗装の修繕を実施する。	400,000
12	橋梁長寿命化事業	土木部	道路保全課	・橋梁点検・補修設計 橋梁の健全性を把握するため、5年に1度の頻度で近接目視を基本とした定期点検を行う。また、その結果に基づき、橋梁維持管理計画の策定及び補修工法等の設計を行う。 ・橋梁補修工事 予防保全型の維持管理とするため、橋梁維持管理計画（R.7.3改定）に基づき、計画的・効率的に補修工事を行う。	・橋梁点検及び補修設計 計画に基づき橋梁の点検及び補修設計を実施する。 ・橋梁補修工事 計画に基づき、柏ふるさと大橋等の補修工事を実施する。	606,000
13	市道01070号線外④道路拡幅事業	土木部	道路整備課	新市建設計画において新市の一体性の確立と都市活動の活発化のため、交通体系の骨格をなす主要道路の整備を行う。	新市建設計画において重点事業として位置付けられている国道16号柏公園入口交差点から県道柏印西線大津ヶ丘団地入口交差点までの区間の道路拡幅改良を行う。	18,388
14	道路交通円滑化事業	土木部	道路整備課	幹線道路の渋滞緩和等に係る交通環境の改善や利便性向上等を図るため、柏市都市計画道路等整備プログラムにおいて優先整備交差点として定められている交差点を整備する	稲荷神社前交差点及びリサイクルプラザ付近交差点の改良を行う。	153,789
15	高柳駅東口駅前広場整備事業	土木部	道路整備課	狭隘な駅前道路に起因する交通渋滞の発生やバス等の公共交通アクセスの不便が生じている高柳駅東口において、課題解決を図るため交通結節点の整備を行う。	高柳駅東口の駅前広場及び接続する道路の整備を行う。	2,352
16	吉野沢高野台線整備事業	土木部	道路整備課	本計画路線は柏駅西口の市街地中心部を迂回する環状道路機能をもつ幹線道路で、新たな道路ネットワークを構築し、緊急車両等のアクセス性の向上と慢性的な渋滞の解消を図るため道路整備を行う。	柏市都市計画道路等整備プログラムにおいて優先整備路線として定められている篠籠田地先から豊四季台一丁目地先までの区間を整備する。	168,016
17	豊四季宿連寺線整備事業	土木部	道路整備課	本計画路線は柏市中北部の東西を結ぶ幹線道路で、沿線には当該地域の中核医療施設や大規模な住宅団地及び工業団地及びが立地しており、新たな道路ネットワークを構築し、緊急車両等のアクセス性の向上と慢性的な渋滞の解消を図るため道路整備を行う。	国道16号から商業施設を経由し、柏市立柏病院方面のアクセス向上のため、松ヶ崎93から松ヶ崎225-4までの区間を整備する。	49,834
18	高柳藤ヶ谷新田線整備事業	土木部	道路整備課	本計画路線は柏市南部の東西を結ぶ幹線道路で、近傍には東武野田線高柳駅や大規模商業施設が立地しており、新たな道路ネットワークを構築し、緊急車両等のアクセス性の向上と慢性的な渋滞の解消を図るため道路整備を行う。	完了済みの高柳駅西側特定土地区画整理事業区域界から松戸市境の五香方面に完成済みの幹線道路（松戸都市計画道路五香高柳新田線）までの区間を整備する。	0
19	県施行街路事業負担金（箕輪青葉台線）	土木部	道路整備課	本計画路線は主要地方道市川柏線のバイパス路線で、千葉県北西部において国道6号を補完する広域幹線道路となり、新たな道路ネットワークの構築により、地域間の交流の向上や慢性的な渋滞解消及び交通円滑化を図るため道路整備を行う。	千葉県北西部の広域幹線道路のため千葉県が事業施行しており、事業中区間（塚崎293から増尾161-2まで）の道路整備事業費の一部負担を行う。	71,700
20	県施行街路事業負担金（十余二船戸線）	土木部	道路整備課	本計画路線はつくばエクスプレス関連土地区画整理事業間を連絡する都市計画道路であり、地域の広域幹線道路である常磐自動車道、国道6号及び国道16号を補完する新たな広域幹線道路として、隣接地域間との連携性の強化や慢性的な交通渋滞の解消を図るため道路整備を行う。	埼玉県三郷市から千葉県、そして茨城県つくば市を結ぶ広域幹線道路（通称：都市軸道路約30km）であるため、千葉県が事業施行しており、事業中区間（十余二字中大塚から船戸草津まで）の道路整備事業費の一部負担を行う。	13,000
21	バリアフリー道路特定事業	土木部	道路整備課	・歩道バリアフリー整備 高齢者、障害者等の移動上の利便性及び安全性の向上の促進を図ることを目的に、バリアフリー基本構想及び道路特定事業計画に基づき、重点整備地区内のバリアフリー経路について、歩道のバリアフリー化を実施するもの。平成29年度に策定した柏市バリアフリー道路特定事業実施計画の優先順位に基づき整備をする。	・歩道バリアフリー整備 計画に基づき、点字ブロック設置及び車道嵩上げをする工事。	145,992
22	柏たなか駅エスカレーター整備事業	土木部	道路整備課	橋上駅舎である柏たなか駅へのアクセスと利用者の利便性向上、駅東側と西側の往来を促し駅周辺の活性化及び都市軸道路横断のための安全性の確保を目的とし、エスカレーター整備を行う。	第二次柏市総合交通計画に基づき、東口及び西口駅前広場にエスカレーターを整備する。	27,605

令和8年度 柏市国土強靱化地域計画 年次事業一覧

事業名 (取り組み, 施策)	部局名	担当	事業の概要	主な取組	事業費 (千円)
23 応急給水体制等の整備	上下水道局	総務課 給排水課	・被災時又は応援派遣時の体制整備 被災後間もない時期又は被災直後の地域への応援派遣時に必要となる備品, 消耗品を整備する。また, 応急給水体制強化のため, 給水車運転可能職員の確保・育成を図る。 ・応急給水活動体制の確保, 維持	・被災時又は応援派遣時の体制整備 備蓄品(寝具, 食料, その他消耗品)を分類管理・整備し応援派遣等に備える。給水車の運転に必要な準中型免許の未保有者を対象に, 免許教習を実施し, 免許取得者を増やす。 ・応急給水用資機材, 備消耗品の購入 応急給水活動に使用する資機材, 給水袋等備消耗品の購入。期限付きの物品, 経年劣化した物品の入替。 ・応急給水活動訓練の実施	0
24 学校給食施設の改修及び更新	教育総務部	学校給食課	災害時の被害を最小限に抑えるため, 「柏市学校給食施設整備方針」に基づき, 施設の更新, 改修, 建て替えを進めていく。あわせて, 学校が避難所に指定されていることを踏まえ, 災害時に調理可能な体制を整備していく。	災害時に設備が使えるよう, マニュアル整備や職員研修を実施する。	0
25 学校給食センター整備事業	教育総務部	学校給食課	学校給食の安全衛生の保持と安定的な供給の観点から老朽化した学校給食センターを移転建て替えを行う。 移転建て替えにあわせて, 災害時には沼南地域の各避難所に避難した住民に応急給食を提供できる「防災食育センター」として整備する。	「防災食育センター」施設整備の基本方針となる「まちづくり構想」のうち「基本構想」「基本計画」を策定する。	14,532
26 中央公民館施設維持管理事業	生涯学習部	中央公民館	災害発生時における避難所機能としての設備体制を確保・維持する。	・設備の修繕(消防等) ・災害時優先電話の確保 ・保守点検業務委託(エレベーター, 防火対象物, 消防設備) ・建築物定期点検委託(建築設備, 建築物, 防火設備) ・AED(屋外・屋内設置のリース) ・非常時対応可能な公衆wifiの用意	4,214
27 消防庁舎維持管理事業	消防局	企画総務課	災害活動拠点である消防庁舎の整備並びに維持管理を進める。	・消防庁舎(消防局, 消防署, 分署等)の機能向上への改修 ・維持管理に係る施設修繕工事等	112,641
28 防火安全対策事業	消防局	火災予防課	火災による被害の発生並びに軽減を図るため防火対策を進める	・市民への防火指導, 防火に関する広報活動 ・感震ブレーカー設置補助金事業	2,184
29 広域応援事業	消防局	警防課	大規模災害発生時に備え, 緊急消防援助隊等の消防相互応援体制の確保を進める。	・災害派遣等資機材の整備 ・消防応援隊合同訓練への参加	1,339
30 消防車両及び資機材等の更新整備事業	消防局	警防課	各種災害に的確に対応できるよう車両及び資機材を充実強化させる	・車両, 資機材の整備 ・計画的な更新整備と災害対応に必要な車両・資機材の整備	386,944
31 消防水利整備事業	消防局	警防課	効率的な消防活動を展開するため, 消防水利不足地域への整備を進める	・耐震性貯水槽の整備	86,528
32 水防防災対策	消防局	警防課	河川の増水や氾濫や短時間集中豪雨による内水被害の水防活動体制の整備を進める	・水防資機材の購入 ・演習訓練の実施	587
33 警防救助活動整備事業	消防局	警防課	大規模災害発生時に備え, 緊急消防援助隊等の消防相互応援に係る受援体制の確保を進める	・消防相互応援に係る受援時等の資機材の整備	9,547
34 AED運搬システム事業	消防局	救急課	スマートフォンアプリを使用してAEDの使用率向上と救命率の増加を図る	・スマートフォンアプリの維持, 管理	1,186
35 安全管理事業	消防局	指揮統制課	災害現場において, 消防職員が安全且つ的確に災害活動を遂行するため, 安全管理及び指揮活動をする	・小型車両系建設機械特別教育, 小型船舶操縦免許取得の支援 ・無人航空機の整備, 維持管理 ・消防訓練資機材の整備, 維持, 管理	11,475
36 通信施設維持管理事業	消防局	指揮統制課	災害現場において, 消防隊員相互の円滑な情報通信を図り, 迅速・確実な災害活動を可能にする。	・消防救急デジタル無線の維持, 管理 ・災害時優先電話の維持, 管理 ・高所防災カメラシステムの維持・管理	38,652
37 通信指令施設整備事業	消防局	指揮統制課	災害現場において, 消防隊員相互の円滑な情報通信を図るとともに, 映像による迅速・確実な情報収集を可能にする。	・消防救急デジタル無線の整備 ・高所防災カメラシステムの整備	78,653
38 北西部共同指令センター事業	消防局	指揮統制課	ちば北西部消防指令センターで119番通報等緊急通報を受信する。災害出場指令を受信し, 速やかに災害出場し現場到着できる体制をつくる	・ちば北西部消防指令センターの維持, 管理 ・災害出場指令を受信する消防情報指令システムの維持管理	194,631

令和8年度 柏市国土強靱化地域計画 年次事業一覧

事業名 (取り組み, 施策)	部局名	担当	事業の概要	主な取組	事業費 (千円)
目標3：必要不可欠な行政機能は確保する					892,470
3-1：信号機の全面停止等による重大交通事故の多発					
3-2：市の職員・施設等の被災による機能の大幅な低下					
1 防災対策事業	危機管理部	防災安全課	<ul style="list-style-type: none"> ・自助・共助の育成 地域防災力向上のため、防災情報の提供、防災教育の充実により、防災知識の普及、意識の高揚に努め、自助・共助を育成するとともに、自主防災組織の結成と活性化を支援する。 ・通信機器の整備・管理 災害時の情報収集及び伝達活動の迅速化を図るため、各種情報伝達ツールを整備する。 ・災害時医療体制の構築 人命保護を優先するため、拠点となる病院の医療提供機能を維持・強化することを目的として、市域の特性に合わせた災害医療体制を構築する。 ・帰宅困難者対策 大規模災害時における帰宅困難者の安全確保を図るため、柏駅周辺の関係機関との連携体制を構築する。 ・防災マップの整備 平時から避難場所等の位置を周知するとともに、発災時には土地勘のないかたでもどこへ避難すればよいかわかるようにするため、避難所や避難場所等を掲載したマップを作成し、配布及びホームページ上で公開する。 ・防災気象情報事業 市及び地域住民が台風などの自然災害に適切に対応するため、柏市に特化した気象情報を収集する。 ・柏市災害時等メール配信サービス業務 柏市が利用登録者に対して、行政情報やその他の情報を、インターネットに接続できるパソコン及び携帯電話へメール配信するための情報伝達システムの管理・運営 	<ul style="list-style-type: none"> ・自助・共助の育成 避難所運営委員会設立のための支援を行う。 ・通信機器の整備・管理 外部機関との通信機器の維持管理を行う。 ・災害時医療体制の構築 医師会等で構成する柏市災害医療検討会を開催し、柏市救護本部マニュアルの見直しや救護本部運営訓練等の助言及び補助を実施する。 ・帰宅困難者対策 関係機関との会合及び無線通信訓練を実施し、災害時の連携体制の確認を行う。 ・防災マップの整備 防災ガイドブック・ハザードマップ（地区別ぼうさいマップ、洪水ハザードマップ、柏市Web版防災・ハザードマップ）を作成して窓口で配布及びホームページ上で公開し、避難所等に関する情報の周知を行う。 ・防災気象情報事業 気象情報提供会社と契約を結び、24時間いつでも柏市に特化した気象情報を収集できる体制を整備する。 ・柏市災害時等メール配信サービス業務 メール配信サービスを提供する会社と契約を結び、有事の際にも市民へのメール配信対応ができる体制を整備する（契約会社への委託内容：データセンターは震度6以上の耐震設計・免振設計であること、データセンターは停電対策（無停電電源装置、自家発電機の設置）を講じていること、データセンターは物理的に複数個所に配置され、局地的な大規模災害のリスクを軽減できること、システムの運用時間は24時間365日であること、システムの運用サーバーは物理的に冗長化されており、有事の際は待機サーバーに切り替わり、滞りなく運用できること） 	11,834
2 防災施設及び防災資機材の管理事業	危機管理部	防災安全課	<ul style="list-style-type: none"> ・井戸（飲料水及び生活用水）の整備・管理 災害発生時における飲料水及び生活用水の確保を図るため、井戸施設等を整備する。 ・通信機器の整備・管理 災害時の情報収集及び伝達活動の迅速化を図るため、各種情報伝達ツールを整備する。 ・備蓄物資・資機材等の購入・管理 災害発生後の混乱が収まり、流通機能がある程度回復し、また、他地域からの救援物資が到着するまでの間の避難生活に必要な物資を確保するため、発災後3日目までの食糧と物資、資機材を備蓄する。 ・帰宅困難者対策 大規模災害時における帰宅困難者の安全確保を図るため、必要物資を備蓄する。 ・防災備蓄倉庫の維持管理 防災備蓄倉庫の維持管理を図るため、平時から必要な点検等を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・井戸（飲料水及び生活用水）の整備・管理 飲料水の確保を目的として、市内エリアごとに設置した耐震性（井戸付）貯水装置の改修工事を行う。 生活用水の確保を目的として、全小中学校に井戸を設置していく。 生活用水の確保を目的として、市民の所有する水質検査結果が良好な井戸を「災害用井戸協力の家」として指定し、災害時に安全に活用することが出来るよう支援する。 ・通信機器の整備・管理 災害時優先携帯電話及び衛星携帯電話の維持管理を行う。 市民に対する情報伝達手段を確保するため、防災行政無線（固定系）及びJアラートの保守点検や修繕等を行う。 災害時における市役所関係機関内の情報収集及び伝達手段を確保するため、災害用IP無線の適切な配備及び管理を行う。 ・備蓄物資・資機材等の購入・管理 平成30年度に実施した柏市防災アセスメント調査結果に基づいて、発災後3日目までの備蓄品計画数量を定め、備蓄を行う。 計画数量に満たないものについては、計画的な購入を進める。 既に備蓄しているものについては、賞味（消費）期限の切れるものの入れ替えを行う。 ・母乳パッドや生理用品、離乳食など、女性目線の防災備蓄品を配備・入替をする。 ・帰宅困難者対策 一時滞在施設（パレット柏）における備蓄物資の整備を行う。 ・防災備蓄倉庫の維持管理 所管する防災備蓄倉庫に係る維持管理及び消防設備の点検を行う。 	206,984
3 防災訓練の実施等防災知識の普及事業	危機管理部	防災安全課	市民一人ひとりが災害時により迅速かつ適切な行動をとれるよう、防災意識の高揚と防災行動力の向上を図るとともに、市民・事業所・行政機関が相互に連携強化を図ることを目的として、各種訓練を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・柏市総合防災訓練（市主催）において、訓練の多様化を図り実施する。 ・ふるさと協議会や町会、自主防災組織が主催する防災訓練の支援を行う。 	6,410
4 ネットワーク管理業務	広報部	広報広聴課	柏市オフィシャルウェブサイトについて、安定的かつ継続的に情報配信が行えるよう、コンテンツマネジメントシステム、公開用サーバー、バックアップシステム、リモートアクセス環境等に関する運用管理・保守等を行う	・サイトの運用、保守を担う会社と契約を結び、常時滞りなくホームページ運営が出来るようにする。	6,732
5 災害対策用端末の運用	広報部	広報広聴課	災害時や業務時間外に自宅や遠方から迅速に市のホームページの更新をできるようにする	<ul style="list-style-type: none"> ・災害対応用端末として、小中学生が使用し不要となったPCを使用 ・休日に広報広聴課職員が端末を持ち帰り、緊急時に即時対応可能な状態にする 	0
6 市民相談事業 (FAQシステム保守運用)	広報部	広報広聴課	FAQシステムで、市民からのお問い合わせ等を受付ける。災害時には、市内の災害状況や緊急の問い合わせ等が入ることが想定される。	非常時においてもデータ復旧が行えるよう、データのバックアップに努める。	3,221

令和8年度 柏市国土強靱化地域計画 年次事業一覧

事業名 (取り組み, 施策)	部局名	担当	事業の概要	主な取組	事業費 (千円)
7 総合保健医療福祉施設管理事業	健康医療部	総務企画課	ウェルネス柏に必要な修繕を行うことで機能不全を予防するもの	冷温水発生器をはじめとした各種機器・部品等の機能更新	89,918
8 保健所健康危機管理対策事業	健康医療部	総務企画課	健康危機管理事業の対応及びその訓練を行うもの	IHEAT要員の訓練	205
9 児童センター管理運営事業	こども部	子育て支援課	児童福祉法第40条に規定する児童厚生施設の管理運営を行う。	・建物修繕 児童センターの安定的な稼働のため、施設修繕を行う ・保守点検等委託 建築基準法12条に則り、設備点検を行う ・改修工事 児童センターの工事をを行い、施設の計画的な更新を行う ・避難訓練の実施(年2回)	1,276
10 災害廃棄物処理対策事業	環境部	廃棄物政策課	災害時に発生する廃棄物を適正かつ円滑・迅速に処理するための体制を構築する。	・柏市災害廃棄物処理計画の見直し 過去の処理経験や全国の知見等を基に具体的な課題を抽出し、計画の見直しを図る。 ・災害廃棄物処理に係る広域的な受援体制を整備 災害廃棄物処理体制の構築において不足が見込まれる事項に関し、事業者等との受援体制の整備を進める。 ・仮置場早期設置のための検討 仮置場候補地の選定や資機材の確保等、災害時迅速に対応できるよう準備を進める。	37
11 応急給水体制等の整備	上下水道局	総務課 給排水課	・被災時又は応援派遣時の体制整備 被災後間もない時期又は被災直後の地域への応援派遣時に必要となる備品、消耗品を整備する。また、応急給水体制強化のため、給水車運転可能職員の確保・育成を図る。 ・応急給水活動体制の確保、維持	・被災時又は応援派遣時の体制整備 備蓄品(寝具, 食料, その他消耗品)を分類管理・整備し応援派遣等に備える。給水車の運転に必要な準中型免許の未保有者を対象に、免許教習を実施し、免許取得者を増やす。 ・応急給水用資機材, 備蓄消耗品の購入 応急給水活動に使用する資機材, 給水袋等備蓄消耗品の購入。期限付きの物品, 経年劣化した物品の入替。 ・応急給水活動訓練の実施	0
12 災害用トイレ(マンホールトイレ)整備事業	上下水道局	下水道工務課	災害発生後の避難所のトイレ事情は極めてストレスフルであり、日常使用している水洗トイレに近い環境を確保するため、マンホールトイレを整備する。	令和元年度から避難所に指定されている小学校に整備を進めており、令和5年度までに30校の整備を実施した。 また新たに令和6年度からは中学校16校に整備を予定している。 整備にあたっては、建屋、便座及びトイレまでの経路などをバリアフリー化し車椅子が必要な身障者の利用も考慮している。	125,000
13 中央公民館施設維持管理事業	生涯学習部	中央公民館	災害発生時における避難所機能としての設備体制を確保・維持する。	・設備の修繕(消防等) ・災害時優先電話の確保 ・保守点検業務委託(エレベーター, 防火対象物, 消防設備) ・建築物定期点検委託(建築設備, 建築物, 防火設備) ・AED(屋外・屋内設置のリース) ・非常時対応可能な公衆wifiの用意	4,214
14 中央公民館施設維持管理事業	生涯学習部	中央公民館	消防訓練の実施	消防計画に則り、災害の予防や人命の安全並びに被害の軽減を図ることを目的に消防訓練を年2回実施する	0
15 消防庁舎維持管理事業	消防局	企画総務課	災害活動拠点である消防庁舎の整備並びに維持管理を進める。	・消防庁舎(消防局, 消防署, 分署等)の機能向上への改修 ・維持管理に係る施設修繕工事等	112,641
16 水防防災対策	消防局	警防課	河川の増水や氾濫や短時間集中豪雨による内水被害の水防活動体制の整備を進める	・水防資機材の購入 ・演習訓練の実施	587
17 安全管理事業	消防局	指揮統制課	災害現場において、消防職員が安全且つ的確に災害活動を遂行するため、安全管理及び指揮活動をする	・小型車両系建設機械特別教育, 小型船舶操縦免許取得の支援 ・無人航空機の整備, 維持管理 ・消防訓練資機材の整備, 維持, 管理	11,475
18 通信施設維持管理事業	消防局	指揮統制課	災害現場において、消防隊員相互の円滑な情報通信を図り、迅速・確実な災害活動を可能にする。	・消防救急デジタル無線の維持, 管理 ・災害時優先電話の維持, 管理 ・高所防災カメラシステムの維持・管理	38,652
19 通信指令施設整備事業	消防局	指揮統制課	災害現場において、消防隊員相互の円滑な情報通信を図るとともに、映像による迅速・確実な情報収集を可能にする。	・消防救急デジタル無線の整備 ・高所防災カメラシステムの整備	78,653
20 北西部共同指令センター事業	消防局	指揮統制課	ちば北西部消防指令センターで119番通報等緊急通報を受信する。災害出場指令を受信し、速やかに災害出場し現場到着できる体制をつくる	・ちば北西部消防指令センターの維持, 管理 ・災害出場指令を受信する消防情報指令システムの維持管理	194,631

令和8年度 柏市国土強靱化地域計画 年次事業一覧

事業名 (取り組み, 施策)	部局名	担当	事業の概要	主な取組	事業費 (千円)
目標4：経済活動を機能不全に陥らせない					6,937,871
4-1：サプライチェーンの寸断等による企業の生産力低下					
4-2：高圧ガス施設等の重要な産業施設の火災・爆発に伴う有害物質等の大規模拡散・流出					
4-3：金融サービス・郵便等の機能停止による生活・商取引等への甚大な被害					
4-4：食糧等の安定供給の停滞に伴う、経済活動への甚大な影響					
4-5：異常湧水等による用水供給途絶に伴う、生産活動への甚大な影響					
4-6：農地・森林や生態系等の被害に伴う荒廃・多面的機能の低下					
1 防災対策事業	危機管理部	防災安全課	<ul style="list-style-type: none"> ・自助・共助の育成 地域防災力向上のため、防災情報の提供、防災教育の充実により、防災知識の普及、意識の高揚に努め、自助・共助を育成するとともに、自主防災組織の結成と活性化を支援する。 ・通信機器の整備・管理 災害時の情報収集及び伝達活動の迅速化を図るため、各種情報伝達ツールを整備する。 ・災害時医療体制の構築 人命保護を優先するため、拠点となる病院の医療提供機能を維持・強化することを目的として、市域の特性に合わせた災害医療体制を構築する。 ・帰宅困難者対策 大規模災害時における帰宅困難者の安全確保を図るため、柏駅周辺の関係機関との連携体制を構築する。 ・防災マップの整備 平時から避難場所等の位置を周知するとともに、発災時には土地勘のないかたでもどこへ避難すればよいかわかるようにするため、避難所や避難場所等を掲載したマップを作成し、配布及びホームページ上で公開する。 ・防災気象情報事業 市及び地域住民が台風などの自然災害に適切に対応するため、柏市に特化した気象情報を収集する。 ・柏市災害時等メール配信サービス業務 柏市が利用登録者に対して、行政情報やその他の情報を、インターネットに接続できるパソコン及び携帯電話へメール配信するための情報伝達システムの管理・運営 	<ul style="list-style-type: none"> ・自助・共助の育成 避難所運営委員会設立のための支援を行う。 ・通信機器の整備・管理 外部機関との通信機器の維持管理を行う。 ・災害時医療体制の構築 医師会等で構成する柏市災害医療検討会を開催し、柏市救護本部マニュアルの見直しや救護本部運営訓練等の助言及び補助を実施する。 ・帰宅困難者対策 関係機関との会合及び無線通信訓練を実施し、災害時の連携体制の確認を行う。 ・防災マップの整備 防災ガイドブック・ハザードマップ（地区別ぼうさいマップ、洪水ハザードマップ、柏市Web版防災・ハザードマップ）を作成して窓口で配布及びホームページ上で公開し、避難所等に関する情報の周知を行う。 ・防災気象情報事業 気象情報提供会社と契約を結び、24時間いつでも柏市に特化した気象情報を収集できる体制を整備する。 ・柏市災害時等メール配信サービス業務 メール配信サービスを提供する会社と契約を結び、有事の際にも市民へのメール配信対応ができる体制を整備する（契約会社への委託内容：データセンターは震度6以上の耐震設計・免振設計であること、データセンターは停電対策（無停電電源装置、自家発電機の設置）を講じていること、データセンターは物理的に複数個所に配置され、局地的な大規模災害のリスクを軽減できること、システムの運用時間は24時間365日であること、システムの運用サーバーは物理的に冗長化されており、有事の際は待機サーバーに切り替わり、滞りなく運用できること） 	11,834
2 防災施設及び防災資機材の管理事業	危機管理部	防災安全課	<ul style="list-style-type: none"> ・井戸（飲料水及び生活用水）の整備・管理 災害発生時における飲料水及び生活用水の確保を図るため、井戸施設等を整備する。 ・通信機器の整備・管理 災害時の情報収集及び伝達活動の迅速化を図るため、各種情報伝達ツールを整備する。 ・備蓄物資・資機材等の購入・管理 災害発生後の混乱が収まり、流通機能がある程度回復し、また、他地域からの救援物資が到着するまでの間の避難生活に必要な物資を確保するため、発災後3日目までの食糧と物資、資機材を備蓄する。 ・帰宅困難者対策 大規模災害時における帰宅困難者の安全確保を図るため、必要物資を備蓄する。 ・防災備蓄倉庫の維持管理 防災備蓄倉庫の維持管理を図るため、平時から必要な点検等を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・井戸（飲料水及び生活用水）の整備・管理 飲料水の確保を目的として、市内エリアごとに設置した耐震性（井戸付）貯水装置の改修工事を行う。 生活用水の確保を目的として、全小中学校に井戸を設置していく。 生活用水の確保を目的として、市民の所有する水質検査結果が良好な井戸を「災害用井戸協力の家」として指定し、災害時に安全に活用することが出来るよう支援する。 ・通信機器の整備・管理 災害時優先携帯電話及び衛星携帯電話の維持管理を行う。 市民に対する情報伝達手段を確保するため、防災行政無線（固定系）及びアラートの保守点検や修繕等を行う。 災害時における市役所関係機関内の情報収集及び伝達手段を確保するため、災害用IP無線の適切な配備及び管理を行う。 ・備蓄物資・資機材等の購入・管理 平成30年度に実施した柏市防災アセスメント調査結果に基づいて、発災後3日目までの備蓄品計画数量を定め、備蓄を行う。 計画数量に満たないものについては、計画的な購入を進める。 既に備蓄しているものについては、賞味（消費）期限の切れるものの入れ替えを行う。 ・母乳パッドや生理用品、離乳食など、女性目線の防災備蓄品を配備・入替をする。 ・帰宅困難者対策 一時滞在施設（バレット柏）における備蓄物資の整備を行う。 ・防災備蓄倉庫の維持管理 所管する防災備蓄倉庫に係る維持管理及び消防設備の点検を行う。 	206,984
3 災害時応援協定の体制構築	危機管理部	防災安全課	災害時の防災体制の強化を図るため、自治体間の相互応援及び目的別に各種団体と協定を締結する。	備蓄食糧等の備蓄体制を補完するための協定を締結するなど、目的に応じて新規協定を締結する。また、締結協定の具体的な体制づくりを行う。	0
4 総合保健医療福祉施設管理事業	健康医療部	総務企画課	ウェルネス柏に必要な修繕を行うことで機能不全を予防するもの	冷温水発生器をはじめとした各種機器・部品等の機能更新	89,918
5 保健所健康危機管理対策事業	健康医療部	総務企画課	健康危機管理事業の対応及びその訓練を行うもの	タイベック・マスクなどの購入・備蓄	1,018
6 児童センター管理運営事業	こども部	子育て支援課	児童福祉法第40条に規定する児童厚生施設の管理運営を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・建物修繕 児童センターの安定的な稼働のため、施設修繕を行う ・保守点検等委託 建築基準法12条に則り、設備点検を行う ・改修工事 児童センターの工事をを行い、施設の計画的な更新を行う ・避難訓練の実施（年2回） 	1,276

令和8年度 柏市国土強靱化地域計画 年次事業一覧

事業名 (取り組み, 施策)	部局名	担当	事業の概要	主な取組	事業費 (千円)
7 合併浄化槽の整備促進等	環境部	環境政策課	災害に強い住環境を整備するとともに、被災時の衛生環境を確保し、併せて公共用水域の水質を保全するため、老朽化した単独処理浄化槽から、災害に強い合併処理浄化槽への転換を促進する。また、災害が発生した場合の被災浄化槽の迅速な情報収集を行うため、浄化槽台帳システムにより、浄化槽管理者の住所・氏名等を適切に管理する。	・合併処理浄化槽の普及促進 単独処理浄化槽や汲み取り便槽を合併処理浄化槽に転換する際の費用を補助し、公共用水域の水質保全に係る周知啓発を行い、災害に強い浄化槽への転換を促進する。 ・浄化槽台帳システムの整備・活用 災害が発生した場合における被災浄化槽の情報を迅速に収集できるよう浄化槽台帳システムの情報の更新を図る。	12,642
8 生物多様性地域戦略事業	環境部	環境政策課	自然環境の減少による生きものの生息域、生息種数の減少が社会経済活動に及ぼす影響が懸念されることから、生物多様性の保全を推進し、自然との共生を推進する。	・特定外来生物の防除 外来生物法に指定される特定外来生物の防除・駆除を実施。 ・希少な生きものの保全 市内に生息するレッドリスト等に指定された生きものの保全を実施。 ・周知啓発 生物多様性の保全について理解が広まるようホームページ及びSNS等への情報発信の実施。	21,033
9 住宅・建築物安全ストック形成事業	都市部	建築指導課	災害に強いまちづくりを進めるため、住宅・建築物安全ストック形成事業を推進する。	・木造住宅耐震診断費補助事業 ・木造住宅耐震改修費補助事業 ・分譲マンション耐震診断費補助事業 ・危険コンクリートブロック塀等除却費補助事業	23284000
10 住宅・建築物防災力緊急促進事業	都市部	建築指導課	災害に強いまちづくりを進めるため、住宅・建築物防災力緊急促進事業を推進する。	・要安全確認計画記載建築物耐震化補助事業	0
11 公営住宅等ストック総合改善事業	都市部	住宅政策課	災害に強いまちづくりを推進するため、「柏市公営住宅等長寿命化計画」等に基づき、公営住宅の外壁や屋根、建築設備等の改修や更新等を行うことにより、建物の安全性向上を図る。	市営住宅逆井団地14号棟外装改修工事 市営北柏D棟外装改修工事設計業務委託 高田団地他2団地給排水設備改修工事設計業務委託 市営北柏B棟エレベーター修繕	116,481
12 公営住宅等整備事業	都市部	住宅政策課	老朽化した市営住宅の除却を実施することにより、安全で最適な公共施設の管理を実現する。 また、火災等の災害発生時に被害を最小限にとどめるため、建物を除却して近隣への延焼等を防ぐ。	市営住宅高柳第3団地解体工事設計業務委託	4,558
13 あげぼの山周辺地域振興事業	都市部	公園緑地課	・アクセス道路の整備 千葉県緊急消防援助隊受援計画における活動地に指定されているあげぼの山農業公園までのアクセス道路及び駐車場を整備する。	千葉県道47号線守谷流山線から本公園までの道路及び駐車場を整備する。	144
14 防災公園整備事業	都市部	公園緑地課	・公園整備 千葉県緊急消防援助隊受援計画における進出拠点及び活動拠点に指定されている大堀川防災レクリエーション公園において、緊急輸送路（国道16号）からの進入路の整備に合わせた公園の再整備を行う。	園路、駐車場などの整備を行い、災害時及び日常時の活用を見据えた（フェーズフリー）公園の再整備を行う。	0
15 道路整備事業	土木部	道路保全課	・舗装修繕工事 車両の走行性の向上や安全性を確保するとともに、沿道における騒音・振動等の環境改善を図るため、計画的に修繕工事を実施するもの。修繕工事は路面性状調査の結果を基に策定した道路維持管理計画（R3.12改定）に基づいて実施している。	・舗装修繕工事 計画に基づき、柏市道01144号線等の舗装の修繕を実施する。	400,000
16 橋梁長寿命化事業	土木部	道路保全課	・橋梁点検・補修設計 橋梁の健全性を把握するため、5年に1度の頻度で近接目視を基本とした定期点検を行う。また、その結果に基づき、橋梁維持管理計画の策定及び補修工法等の設計を行う。 ・橋梁補修工事 予防保全型の維持管理とするため、橋梁維持管理計画（R7.3改定）に基づき、計画的・効率的に補修工事を行う。	・橋梁点検及び補修設計 計画に基づき橋梁の点検及び補修設計を実施する。 ・橋梁補修工事 計画に基づき、柏ふるさと大橋等の補修工事を実施する。	606,000
17 市道01070号線外①道路拡幅事業	土木部	道路整備課	新市建設計画において新市の一体性の確立と都市活動の活発化のため、交通体系の骨格をなす主要道路の整備を行う。	新市建設計画において重点事業として位置付けられている国道16号柏公園入口交差点から県道柏印西線大津ヶ丘団地入口交差点までの区間の道路拡幅改良を行う。	18,388
18 道路交通円滑化事業	土木部	道路整備課	幹線道路の渋滞緩和等に係る交通環境の改善や利便性向上等を図るため、柏市都市計画道路等整備プログラムにおいて優先整備交差点として定められている交差点を整備する	稲荷神社前交差点及びびりサイクルプラザ付近交差点の改良を行う。	153,789
19 高柳駅東口駅前広場整備事業	土木部	道路整備課	狭隘な駅前道路に起因する交通渋滞の発生やバス等の公共交通アクセスの不便が生じている高柳駅東口において、課題解決を図るため交通結節点の整備を行う。	高柳駅東口の駅前広場及び接続する道路の整備を行う。	2,352
20 吉野沢高野台線整備事業	土木部	道路整備課	本計画路線は柏駅西口の市街地中心部を迂回する環状道路機能をもつ幹線道路で、新たな道路ネットワークを構築し、緊急車両等のアクセス性の向上と慢性的な渋滞の解消を図るため道路整備を行う。	柏市都市計画道路等整備プログラムにおいて優先整備路線として定められている篠籠田地先から豊四季台一丁目地先までの区間を整備する。	168,016
21 豊四季宿進寺線整備事業	土木部	道路整備課	本計画路線は柏市中北部の東西を結ぶ幹線道路で、沿線には当該地域の中核医療施設や大規模な住宅団地及び工業団地及びが立地しており、新たな道路ネットワークを構築し、緊急車両等のアクセス性の向上と慢性的な渋滞の解消を図るため道路整備を行う。	国道16号から商業施設を経由し、柏市立柏病院方面のアクセス向上のため、松ヶ崎93から松ヶ崎225-4までの区間を整備する。	49,834
22 高柳藤ヶ谷新田線整備事業	土木部	道路整備課	本計画路線は柏市南部の東西を結ぶ幹線道路で、近傍には東武野田線高柳駅や大規模商業施設が立地しており、新たな道路ネットワークを構築し、緊急車両等のアクセス性の向上と慢性的な渋滞の解消を図るため道路整備を行う。	完了済みの高柳駅西側特定土地区画整理事業区域界から松戸市境の五香方面に完成済みの幹線道路（松戸都市計画道路五香高柳新田線）までの区間を整備する。	0
23 県施行街路事業負担金（箕輪青葉台線）	土木部	道路整備課	本計画路線は主要地方道市川柏線のバイパス路線で、千葉県北西部において国道6号を補完する広域幹線道路となり、新たな道路ネットワークの構築により、地域間の交流の向上や慢性的な渋滞解消及び交通円滑化を図るため道路整備を行う。	千葉県北西部の広域幹線道路のため千葉県が事業施行しており、事業中間区間（塚崎293から増尾161-2まで）の道路整備事業費の一部負担を行う。	71,700

令和8年度 柏市国土強靱化地域計画 年次事業一覧

事業名 (取り組み, 施策)		部局名	担当	事業の概要	主な取組	事業費 (千円)
24	県施行街路事業負担金(十余二船戸線)	土木部	道路整備課	本計画路線はつくばエクスプレス関連土地区画整理事業間を連絡する都市計画道路であり、地域の広域幹線道である常磐自動車道、国道6号及び国道16号を補完する新たな広域幹線道路として、隣接地域間との連携性の強化や慢性的な交通渋滞の解消を図るため道路整備を行う。	埼玉県三郷市から千葉県、そして茨城県つくば市を結ぶ広域幹線道路(通称:都市軸道路約30km)であるため、千葉県が事業施行しており、事業中間区(十余二中大塚から船戸草津まで)の道路整備事業費の一部負担を行う。	13,000
25	バリアフリー道路特定事業	土木部	道路整備課	・歩道バリアフリー整備 高齢者、障害者等の移動上の利便性及び安全性の向上の促進を図ることを目的に、バリアフリー基本構想及び道路特定事業計画に基づき、重点整備地区内のバリアフリー経路について、歩道のバリアフリー化を実施するもの。平成29年度に策定した柏市バリアフリー道路特定事業実施計画の優先順位に基づき整備をする。	・歩道バリアフリー整備 計画に基づき、点字ブロック設置及び車道高上げをする工事。	145,929
26	柏たなか駅エスカレーター整備事業	土木部	道路整備課	橋上駅舎である柏たなか駅へのアクセスと利用者の利便性向上、駅東側と西側の往來を促し駅周辺の活性化及び都市軸道路横断のための安全性の確保を目的とし、エスカレーター整備を行う。	第二次柏市総合交通計画に基づき、東口及び西口駅前広場にエスカレーターを整備する。	27,605
27	応急給水体制等の整備	上下水道局	総務課 給排水課	・被災時又は応援派遣時の体制整備 被災後間もない時期又は被災直後の地域への応援派遣時に必要となる備品、消耗品を整備する。また、応急給水体制強化のため、給水車運転可能職員の確保・育成を図る。 ・応急給水活動体制の確保、維持	・被災時又は応援派遣時の体制整備 備蓄品(寝具, 食料, その他消耗品)を分類管理・整備し応援派遣等に備える。給水車の運転に必要な準中型免許の未保有者を対象に、免許教習を実施し、免許取得者を増やす。 ・応急給水用資機材, 備消耗品の購入 応急給水活動に使用する資機材, 給水袋等備消耗品の購入。期限付きの物品, 経年劣化した物品の入替。 ・応急給水活動訓練の実施	0
28	老朽管の更新・耐震化	上下水道局	水道工務課	老朽化した管路を更新するとともに耐震化を図る。	「水道施設更新・耐震化整備事業計画」を踏まえ、老朽管改良工事を実施する。	2,030,000
29	耐震化	上下水道局	施設管理課	耐震化を行い安全性を高める。	第五水源地第1号配水池及び受水井更新工事 (R7～R10 総額1,994百万円)	513,000
30	老朽管の更新・耐震化	上下水道局	下水道工務課	下水道の老朽化及び耐震対策において、適切な管路の改築を実施し、下水道事業の持続を図る。	・管路施設包括的予防保全型維持管理業務 ・総合地震対策に基づいた改築工事	1,320,505
31	中央公民館施設維持管理事業	生涯学習部	中央公民館	災害発生時における避難所機能としての設備体制を確保・維持する。	・設備の修繕(消防等) ・災害時優先電話の確保 ・保守点検業務委託(エレベーター, 防火対象物, 消防設備) ・建築物定期点検委託(建築設備, 建築物, 防火設備) ・AED(屋外・屋内設置のリース) ・非常時対応可能な公衆wifiの用意	4,214
32	消防庁舎維持管理事業	消防局	企画総務課	災害活動拠点である消防庁舎の整備並びに維持管理を進める。	・消防庁舎(消防局, 消防署, 分署等)の機能向上への改修 ・維持管理に係る施設修繕工事等	112,641
33	防火安全対策事業	消防局	火災予防課	火災による被害の発生並びに軽減を図るため防火対策を進める	・市民への防火指導, 防火に関する広報活動 ・感震ブレイカー設置補助金事業	2,184
34	広域応援事業	消防局	警防課	大規模災害発生時に備え、緊急消防援助隊等の消防相互応援体制の確保を進める。	・災害派遣等資機材の整備 ・消防応援隊合同訓練への参加	1,339
35	消防車両及び資機材等の更新整備事業	消防局	警防課	各種災害に的確に対応できるよう車両及び資機材を充実強化させる	・車両, 資機材の整備 ・計画的な更新整備と災害対応に必要な車両・資機材の整備	386,944
36	消防水利整備事業	消防局	警防課	効率的な消防活動を展開するため、消防水利不足地域への整備を進める	・耐震性貯水槽の整備	86,528
37	水防防災対策	消防局	警防課	河川の増水や氾濫や短時間集中豪雨による内水被害の水防活動体制の整備を進める	・水防資機材の購入 ・演習訓練の実施	587
38	警防救助活動整備事業	消防局	警防課	大規模災害発生時に備え、緊急消防援助隊等の消防相互応援に係る受援体制の確保を進める	・消防相互応援に係る受援時等の資機材の整備	9,547
39	AED運搬システム事業	消防局	救急課	スマートフォンアプリを使用してAEDの使用率向上と救命率の増加を図る	・スマートフォンアプリの維持, 管理	1,186
40	安全管理事業	消防局	指揮統制課	災害現場において、消防職員が安全且つ的確に災害活動を遂行するため、安全管理及び指揮活動をする	・小型車両系建設機械特別教育, 小型船舶操縦免許取得の支援 ・無人航空機の整備, 維持管理 ・消防訓練資機材の整備, 維持, 管理	11,475
41	通信施設維持管理事業	消防局	指揮統制課	災害現場において、消防隊員相互の円滑な情報通信を図り、迅速・確実な災害活動を可能にする。	・消防救急デジタル無線の維持, 管理 ・災害時優先電話の維持, 管理 ・高所防災カメラシステムの維持・管理	38,652
42	通信指令施設整備事業	消防局	指揮統制課	災害現場において、消防隊員相互の円滑な情報通信を図るとともに、映像による迅速・確実な情報収集を可能にする。	・消防救急デジタル無線の整備 ・高所防災カメラシステムの整備	78,653
43	北西部共同指令センター事業	消防局	指揮統制課	ちば北西部消防指令センターで119番通報等緊急通報を受信する。災害出場指令を受信し、速やかに災害出場し現場到着できる体制をつくる	・ちば北西部消防指令センターの維持, 管理 ・災害出場指令を受信する消防情報指令システムの維持管理	194,631

令和8年度 柏市国土強靱化地域計画 年次事業一覧

事業名 (取り組み, 施策)	部局名	担当	事業の概要	主な取組	事業費 (千円)
目標5：情報通信サービス、電力等ライフライン、燃料供給関連施設、交通ネットワーク等の被害を最小限に留めるとともに、早期に復旧させる					7,022,901
5-1：テレビ・ラジオ放送の中断や通信インフラの障害により、インターネット・SNSなど、災害時に活用する情報サービスや通信インフラが機能停止し、情報の収集・伝達ができず、避難行動や救助・支援が遅れる事態					
5-2：電力供給ネットワーク（発電所、送配電設備）の長期間・大規模にわたる機能の停止					
5-3：都市ガス・石油・LPガス等の燃料供給施設等の長期間にわたる機能の停止					
5-4：上下水道施設の長期間にわたる機能停止					
5-5：基幹的交通から地域交通網まで、陸上交通ネットワークの機能停止による物流・人流への甚大な影響					
1	防災対策事業	危機管理部	<p>防災安全課</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自助・共助の育成 地域防災力向上のため、防災情報の提供、防災教育の充実により、防災知識の普及、意識の高揚に努め、自助・共助を育成するとともに、自主防災組織の結成と活性化を支援する。 ・通信機器の整備・管理 災害時の情報収集及び伝達活動の迅速化を図るため、各種情報伝達ツールを整備する。 ・災害時医療体制の構築 人命保護を優先するため、拠点となる病院の医療提供機能を維持・強化することを目的として、市域の特性に合わせた災害医療体制を構築する。 ・帰宅困難者対策 大規模災害時における帰宅困難者の安全確保を図るため、柏駅周辺の関係機関との連携体制を構築する。 ・防災マップの整備 平時から避難場所等の位置を周知するとともに、発災時には土地勘のないかたでもどこへ避難すればよいかわかるようにするため、避難所や避難場所等を掲載したマップを作成し、配布及びホームページ上で公開する。 ・防災気象情報事業 市及び地域住民が台風などの自然災害に適切に対応するため、柏市に特化した気象情報を収集する。 ・柏市災害時等メール配信サービス業務 柏市が利用登録者に対して、行政情報やその他の情報を、インターネットに接続できるパソコン及び携帯電話へメール配信するための情報伝達システムの管理・運営 	<ul style="list-style-type: none"> ・自助・共助の育成 避難所運営委員会設立のための支援を行う。 ・通信機器の整備・管理 外部機関との通信機器の維持管理を行う。 ・災害時医療体制の構築 医師会等で構成する柏市災害医療検討会を開催し、柏市救護本部マニュアルの見直しや救護本部運営訓練等の助言及び補助を実施する。 ・帰宅困難者対策 関係機関との会合及び無線通信訓練を実施し、災害時の連携体制の確認を行う。 ・防災マップの整備 防災ガイドブック・ハザードマップ（地区別ぼうさいマップ、洪水ハザードマップ、柏市Web版防災・ハザードマップ）を作成して窓口で配布及びホームページ上で公開し、避難所等に関する情報の周知を行う。 ・防災気象情報事業 気象情報提供会社と契約を結び、24時間いつでも柏市に特化した気象情報を収集できる体制を整備する。 ・柏市災害時等メール配信サービス業務 メール配信サービスを提供する会社と契約を結び、有事の際にも市民へのメール配信対応ができる体制を整備する（契約会社への委託内容：データセンターは震度6以上の耐震設計・免振設計であること、データセンターは停電対策（無停電電源装置、自家発電機の設置）を講じていること、データセンターは物理的に複数個所に配置され、局地的な大規模災害のリスクを軽減できること、システムの運用時間は24時間365日であること、システムの運用サーバーは物理的に冗長化されており、有事の際は待機サーバーに切り替わり、滞りなく運用できること） 	11,834
2	防災施設及び防災資機材の管理事業	危機管理部	<p>防災安全課</p> <ul style="list-style-type: none"> ・井戸（飲料水及び生活用水）の整備・管理 災害発生時における飲料水及び生活用水の確保を図るため、井戸施設等を整備する。 ・通信機器の整備・管理 災害時の情報収集及び伝達活動の迅速化を図るため、各種情報伝達ツールを整備する。 ・備蓄物資・資機材等の購入・管理 災害発生後の混乱が収まり、流通機能がある程度回復し、また、他地域からの救援物資が到着するまでの間の避難生活に必要な物資を確保するため、発災後3日目までの食糧と物資、資機材を備蓄する。 ・帰宅困難者対策 大規模災害時における帰宅困難者の安全確保を図るため、必要物資を備蓄する。 ・防災備蓄倉庫の維持管理 防災備蓄倉庫の維持管理を図るため、平時から必要な点検等を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・井戸（飲料水及び生活用水）の整備・管理 飲料水の確保を目的として、市内エリアごとに設置した耐震性（井戸付）貯水装置の改修工事を行う。 生活用水の確保を目的として、全小中学校に井戸を設置していく。 生活用水の確保を目的として、市民の所有する水質検査結果が良好な井戸を「災害用井戸協力の家」として指定し、災害時に安全に活用することが出来るよう支援する。 ・通信機器の整備・管理 災害時優先携帯電話及び衛星携帯電話の維持管理を行う。 市民に対する情報伝達手段を確保するため、防災行政無線（固定系）及びアラートの保守点検や修繕等を行う。 災害時における市役所関係機関内の情報収集及び伝達手段を確保するため、災害用IP無線の適切な配備及び管理を行う。 ・備蓄物資・資機材等の購入・管理 平成30年度に実施した柏市防災アセスメント調査結果に基づいて、発災後3日目までの備蓄品計画数量を定め、備蓄を行う。 計画数量に満たないものについては、計画的な購入を進める。 既に備蓄しているものについては、賞味（消費）期限の切れるものの入れ替えを行う。 ・母乳パッドや生理用品、離乳食など、女性目線の防災備蓄品を配備・入替をする。 ・帰宅困難者対策 一時滞在施設（バレット柏）における備蓄物資の整備を行う。 ・防災備蓄倉庫の維持管理 所管する防災備蓄倉庫に係る維持管理及び消防設備の点検を行う。 	206,984
3	災害時応援協定の体制構築	危機管理部	<p>防災安全課</p> <ul style="list-style-type: none"> 災害時の防災体制の強化を図るため、自治体間の相互応援及び目的別に各種団体と協定を締結する。 	<ul style="list-style-type: none"> 備蓄食糧等の備蓄体制を補完するための協定を締結するなど、目的に応じて新規協定を締結する。また、締結済協定の具体的な体制づくりを行う。 	0
4	防災訓練の実施等防災知識の普及事業	危機管理部	<p>防災安全課</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民一人ひとりが災害時により迅速かつ適切な行動をとれるよう、防災意識の高揚と防災行動力の向上を図るとともに、市民・事業所・行政機関が相互に連携強化を図ることを目的として、各種訓練を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・柏市総合防災訓練（市主催）において、訓練の多様化を図り実施する。 ・ふるさと協議会や町会、自主防災組織が主催する防災訓練の支援を行う。 	6,410
5	ネットワーク管理業務	広報部	<p>広報広聴課</p> <ul style="list-style-type: none"> 柏市オフィシャルウェブサイトについて、安定的かつ継続的に情報配信が行えるよう、コンテンツマネジメントシステム、公開用サーバー、バックアップシステム、リモートアクセス環境等に関する運用管理・保守等を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・サイトの運用、保守を担う会社と契約を結び、常時滞りなくホームページ運営が出来るようにする。 	6,732
6	災害対策用端末の運用	広報部	<p>広報広聴課</p> <ul style="list-style-type: none"> 災害時や業務時間外に自宅や遠方から迅速に市のホームページの更新をできるようにする 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害対応用端末として、小中学生が使用し不要となったPCを使用 ・休日に広報広聴課職員が端末を持ち帰り、緊急時に即時対応可能な状態にする 	0
7	市民相談事業 (FAQシステム保守運用)	広報部	<p>広報広聴課</p> <ul style="list-style-type: none"> FAQシステムで、市民からのお問い合わせ等を受付ける。災害時には、市内の災害状況や緊急の問い合わせ等が入ることが想定される。 	<ul style="list-style-type: none"> 非常時においてもデータ復旧が行えるよう、データのバックアップに努める。 	3,221
8	総合保健医療福祉施設管理事業	健康医療部	<p>総務企画課</p> <ul style="list-style-type: none"> ウェルネス柏に必要な修繕を行うことで機能不全を予防するもの 	<ul style="list-style-type: none"> 冷温水発生器をはじめとした各種機器・部品等の機能更新 	89,918
9	保健所健康危機管理対策事業	健康医療部	<p>総務企画課</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康危機管理事業の対応及びその訓練を行うもの 	<ul style="list-style-type: none"> タイベック・マスクなどの購入・備蓄 	1,018
10	保健所健康危機管理対策事業	健康医療部	<p>総務企画課</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康危機管理事業の対応及びその訓練を行うもの 	<ul style="list-style-type: none"> IHEAT要員の訓練 	205
11	日常生活用具の給付（非常用電源の給付）	福祉部	<p>障害福祉課</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者及び障害児の保護者が、当該障害児者に係る日常生活用具の購入を行うに当たって負担すべき費用の全部又は一部に対して助成金を支給する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身体障害者若しくは身体障害児若しくは難病患者であって人工呼吸器の装着が必要なものに対して、非常用電源の費用を助成し、非常時の停電による生命の危険性を低減する。 	4,000

令和8年度 柏市国土強靱化地域計画 年次事業一覧

事業名 (取り組み, 施策)		部局名	担当	事業の概要	主な取組	事業費 (千円)
12	児童センター管理運営事業	こども部	子育て支援課	児童福祉法第40条に規定する児童厚生施設の管理運営を行う。	・建物修繕 児童センターの安定的な稼働のため、施設修繕を行う ・保守点検等委託 建築基準法12条に則り、設備点検を行う ・改修工事 児童センターの工事をを行い、施設の計画的な更新を行う ・避難訓練の実施(年2回)	1,276
13	合併浄化槽の整備促進等	環境部	環境政策課	災害に強い住環境を整備するとともに、被災時の衛生環境を確保し、併せて公共用水域の水質を保全するため、老朽化した単独処理浄化槽から、災害に強い合併処理浄化槽への転換を促進する。また、災害が発生した場合の被災浄化槽の迅速な情報収集を行うため、浄化槽台帳システムにより、浄化槽管理者の住所・氏名等を適切に管理する。	・合併処理浄化槽の普及促進 単独処理浄化槽や汲み取り便槽を合併処理浄化槽に転換する際の費用を補助し、公共用水域の水質保全に係る周知啓発を行い、災害に強い浄化槽への転換を促進する。 ・浄化槽台帳システムの整備・活用 災害が発生した場合における被災浄化槽の情報を迅速に収集できるよう浄化槽台帳システムの情報の更新を図る。	12,642
14	太陽光発電設備等導入事業	環境部	ゼロカーボンシティ推進課	災害・停電時に公共施設へのエネルギー供給等が可能な再エネ設備等を整備することにより、地域のレジリエンス(災害等に対する強靱性の向上)と地域の脱炭素化を同時実現する。	避難所・防災拠点である公共施設15施設の太陽光発電設備及び蓄電池の維持管理を行うとともに、新規3施設に太陽光発電設備及び蓄電池を導入する。	235
15	住宅・建築物安全ストック形成事業	都市部	建築指導課	災害に強いまちづくりを進めるため、住宅・建築物安全ストック形成事業を推進する。	・木造住宅耐震診断費補助事業 ・木造住宅耐震改修費補助事業 ・分譲マンション耐震診断費補助事業 ・危険コンクリートブロック塀等除却費補助事業	23,284
16	住宅・建築物防災力緊急促進事業	都市部	建築指導課	災害に強いまちづくりを進めるため、住宅・建築物防災力緊急促進事業を推進する。	・要安全確認計画記載建築物耐震化補助事業	0
17	公営住宅等ストック総合改善事業	都市部	住宅政策課	災害に強いまちづくりを推進するため、「柏市公営住宅等長寿命化計画」等に基づき、公営住宅の外壁や屋根、建築設備等の改修や更新等を行うことにより、建物の安全性向上を図る。	市営住宅逆井団地14号棟外装改修工事 市営北柏D棟外装改修工事設計業務委託 高田団地他2団地給排水設備改修工事設計業務委託 市営北柏B棟エレベーター修繕	116,481
18	公営住宅等整備事業	都市部	住宅政策課	老朽化した市営住宅の除却を実施することにより、安全で最適な公共施設の管理を実現する。 また、火災等の災害発生時に被害を最小限にとどめるため、建物を除却して近隣への延焼を防ぐ。	市営住宅高柳第3団地解体工事設計業務委託	4,558
19	あけぼの山周辺地域振興事業	都市部	公園緑地課	・アクセス道路の整備 千葉県緊急消防援助隊受援計画における活動地に指定されているあけぼの山農業公園までのアクセス道路及び駐車場を整備する。	千葉県道47号線守谷流山線から本公園までの道路及び駐車場を整備する。	144
20	防災公園整備事業	都市部	公園緑地課	・公園整備 千葉県緊急消防援助隊受援計画における進出拠点及び活動拠点に指定されている大堀川防災レクリエーション公園において、緊急輸送路(国道16号)からの進入路の整備に合わせた公園の再整備を行う。	園路、駐車場などの整備を行い、災害時及び日常時の活用を見据えた(フェーズフリー)公園の再整備を行う。	0
21	道路整備事業	土木部	道路保全課	・舗装修繕工事 車両の走行性の向上や安全性を確保するとともに、沿道における騒音・振動等の環境改善を図るため、計画的に修繕工事を実施するもの。修繕工事は路面性状調査の結果を基に策定した道路維持管理計画(R3.12改定)に基づいて実施している。	・舗装修繕工事 計画に基づき、柏市道01144号線等の舗装の修繕を実施する。	400,000
22	橋梁長寿命化事業	土木部	道路保全課	・橋梁点検・補修設計 橋梁の健全性を把握するため、5年に1度の頻度で近接目視を基本とした定期点検を行う。また、その結果に基づき、橋梁維持管理計画の策定及び補修工法等の設計を行う。 ・橋梁補修工事 予防保全型の維持管理とするため、橋梁維持管理計画(R7.3改定)に基づき、計画的・効率的に補修工事を行う。	・橋梁点検及び補修設計 計画に基づき橋梁の点検及び補修設計を実施する。 ・橋梁補修工事 計画に基づき、柏ふるさと大橋等の補修工事を実施する。	606,000
23	市道01070号線外①道路拡幅事業	土木部	道路整備課	新市建設計画において新市の一体性の確立と都市活動の活発化のため、交通体系の骨格をなす主要道路の整備を行う。	新市建設計画において重点事業として位置付けられている国道16号柏公園入口交差点から県道柏印西線大津ヶ丘団地入口交差点までの区間の道路拡幅改良を行う。	18,388
24	道路交通円滑化事業	土木部	道路整備課	幹線道路の渋滞緩和等に係る交通環境の改善や利便性向上等を図るため、柏市都市計画道路等整備プログラムにおいて優先整備交差点として定められている交差点を整備する	稲荷神社前交差点及びりサイクルプラザ付近交差点の改良を行う。	153,789
25	高柳駅東口駅前広場整備事業	土木部	道路整備課	狭隘な駅前道路に起因する交通渋滞の発生やバス等の公共交通アクセスの不便が生じている高柳駅東口において、課題解決を図るため交通結節点の整備を行う。	高柳駅東口の駅前広場及び接続する道路の整備を行う。	2,352
26	吉野沢高野台線整備事業	土木部	道路整備課	本計画路線は柏駅西口の市街地中心部を迂回する環状道路機能をもつ幹線道路で、新たな道路ネットワークを構築し、緊急車両等のアクセス性の向上と慢性的な渋滞の解消を図るため道路整備を行う。	柏市都市計画道路等整備プログラムにおいて優先整備路線として定められている篠籠田地先から豊四季台一丁目地先までの区間を整備する。	168,016
27	豊四季宿連寺線整備事業	土木部	道路整備課	本計画路線は柏市中北部の東西を結ぶ幹線道路で、沿線には当該地域の中核医療施設や大規模な住宅団地及び工業団地及びが立地しており、新たな道路ネットワークを構築し、緊急車両等のアクセス性の向上と慢性的な渋滞の解消を図るため道路整備を行う。	国道16号から商業施設を経由し、柏市立柏病院方面のアクセス向上のため、松ヶ崎93から松ヶ崎225-4までの区間を整備する。	49,834
28	高柳藤ヶ谷新田線整備事業	土木部	道路整備課	本計画路線は柏市南部の東西を結ぶ幹線道路で、近傍には東武野田線高柳駅や大規模商業施設が立地しており、新たな道路ネットワークを構築し、緊急車両等のアクセス性の向上と慢性的な渋滞の解消を図るため道路整備を行う。	完了済みの高柳駅西側特定土地区画整理事業区域界から松戸市境の五香方面に完成済みの幹線道路(松戸都市計画道路五香高柳新田線)までの区間を整備する。	0
29	県施行街路事業負担金(箕輪青葉台線)	土木部	道路整備課	本計画路線は主要地方道市川柏線のバイパス路線で、千葉県北西部において国道6号を補完する広域幹線道路となり、新たな道路ネットワークの構築により、地域間の交流の向上や慢性的な渋滞解消及び交通円滑化を図るため道路整備を行う。	千葉県北西部の広域幹線道路のため千葉県が事業施行しており、事業中間区間(塚崎293から増尾161-2まで)の道路整備事業費の一部負担を行う。	71,700

令和8年度 柏市国土強靱化地域計画 年次事業一覧

事業名 (取り組み, 施策)	部局名	担当	事業の概要	主な取組	事業費 (千円)
30 県施行街路事業負担金(十余二船戸線)	土木部	道路整備課	本計画路線はつくばエクスプレス関連土地区画整理事業間を連絡する都市計画道路であり、地域の広域幹線道である常磐自動車道、国道6号及び国道16号を補完する新たな広域幹線道路として、隣接地域間との連携性の強化や慢性的な交通渋滞の解消を図るため道路整備を行う。	埼玉県三郷市から千葉県、そして茨城県つくば市を結ぶ広域幹線道路(通称:都市軸道路約30km)であるため、千葉県が事業施行しており、事業中間(十余二字中大塚から船戸草津まで)の道路整備事業費の一部負担を行う。	13,000
31 バリアフリー道路特定事業	土木部	道路整備課	・歩道バリアフリー整備 高齢者、障害者等の移動上の利便性及び安全性の向上の促進を図ることを目的に、バリアフリー基本構想及び道路特定事業計画に基づき、重点整備地区内のバリアフリー経路について、歩道のバリアフリー化を実施するもの。平成29年度に策定した柏市バリアフリー道路特定事業実施計画の優先順位に基づき整備をする。	・歩道バリアフリー整備 計画に基づき、点字ブロック設置及び車道高上げをする工事。	145,929
32 柏たなか駅エスカレーター整備事業	土木部	道路整備課	橋上駅舎である柏たなか駅へのアクセスと利用者の利便性向上、駅東側と西側の往來を促し駅周辺の活性化及び都市軸道路横断のための安全性の確保を目的とし、エスカレーター整備を行う。	第二次柏市総合交通計画に基づき、東口及び西口駅前広場にエスカレーターを整備する。	27,605
33 応急給水体制等の整備	上下水道局	総務課 給排水課	・被災時又は応援派遣時の体制整備 被災後間もない時期又は被災直後の地域への応援派遣時に必要となる備品、消耗品を整備する。また、応急給水体制強化のため、給水車運転可能職員の確保・育成を図る。 ・応急給水活動体制の確保、維持	・被災時又は応援派遣時の体制整備 備蓄品(寝具, 食料, その他消耗品)を分類管理・整備し応援派遣等に備える。給水車の運転に必要な準中型免許の未保有者を対象に、免許教習を実施し、免許取得者を増やす。 ・応急給水用資機材, 備消耗品の購入 応急給水活動に使用する資機材, 給水袋等備消耗品の購入。期限付きの物品, 経年劣化した物品の入替。 ・応急給水活動訓練の実施	0
34 老朽管の更新・耐震化	上下水道局	水道工務課	老朽化した管路を更新するとともに耐震化を図る。	「水道施設更新・耐震化整備事業計画」を踏まえ、老朽管改良工事を実施する。	2,030,000
35 新設管路の整備・拡充	上下水道局	水道工務課	未普及地域へ新設管路を整備する。	柏北部中央地区土地区画整理事業や要望箇所の布設工事を実施する。	683,445
36 耐震化	上下水道局	施設管理課	耐震化を行い安全性を高める。	第五水源第1号配水池及び受水井更新工事 (R7~R10 総額1,994百万円)	513,000
37 老朽管の更新・耐震化	上下水道局	下水道工務課	下水道の老朽化及び耐震対策において、適切な管路の改築を実施し、下水道事業の持続を図る。	・管路施設包括的予防保全型維持管理業務 ・総合地震対策に基づいた改築工事	1,320,505
38 中央公民館施設維持管理事業	生涯学習部	中央公民館	災害発生時における避難所機能としての設備体制を確保・維持する。	・設備の修繕(消防等) ・災害時優先電話の確保 ・保守点検業務委託(エレベーター, 防火対象物, 消防設備) ・建築物定期点検委託(建築設備, 建築物, 防火設備) ・AED(屋外・屋内設置のリース) ・非常時対応可能な公衆wifiの用意	4,214
39 中央公民館施設維持管理事業	生涯学習部	中央公民館	消防訓練の実施	消防計画に則り、災害の予防や人命の安全並びに被害の軽減を図ることを目的に消防訓練を年2回実施する	0
40 防火安全対策事業	消防局	火災予防課	火災による被害の発生並びに軽減を図るため防火対策を進める	・市民への防火指導, 防火に関する広報活動 ・感震ブレーカー設置補助金事業	2,184
41 水防防災対策	消防局	警防課	河川の増水や氾濫や短時間集中豪雨による内水被害の水防活動体制の整備を進める	・水防資機材の購入 ・演習訓練の実施	587
42 安全管理事業	消防局	指揮統制課	災害現場において、消防職員が安全且つ的確に災害活動を遂行するため、安全管理及び指揮活動をする	・小型車両系建設機械特別教育, 小型船舶操縦免許取得の支援 ・無人航空機の整備, 維持管理 ・消防訓練資機材の整備, 維持, 管理	11,475
43 通信施設維持管理事業	消防局	指揮統制課	災害現場において、消防隊員相互の円滑な情報通信を図り、迅速・確実な災害活動を可能にする。	・消防救急デジタル無線の維持, 管理 ・災害時優先電話の維持, 管理 ・高所防災カメラシステムの維持・管理	38,652
44 通信指令施設整備事業	消防局	指揮統制課	災害現場において、消防隊員相互の円滑な情報通信を図るとともに、映像による迅速・確実な情報収集を可能にする。	・消防救急デジタル無線の整備 ・高所防災カメラシステムの整備	78,653
45 北西部共同指令センター事業	消防局	指揮統制課	ちば北西部消防指令センターで119番通報等緊急通報を受信する。災害出場指令を受信し、速やかに災害出場し現場到着できる体制をつくる	・ちば北西部消防指令センターの維持, 管理 ・災害出場指令を受信する消防情報指令システムの維持管理	194,631

令和8年度 柏市国土強靱化地域計画 年次事業一覧

事業名 (取り組み, 施策)	部局名	担当	事業の概要	主な取組	事業費 (千円)	
目標6：社会・経済が迅速かつ従前より強靱な姿で復興できる条件を整備する					4,127,927	
6-1：自然災害後の地域のより良い復興に向けた事前復興ビジョンや地域合意の欠如等により、復興が大幅に遅れる事態						
6-2：災害対応・復旧復興を支える人材等（専門家、コーディネーター、ボランティア、NPO、労働者、地域に精通した技術者等）の不足により復旧・復興が大幅に遅れる事態						
6-3：大量に発生する災害廃棄物の処理の停滞により復旧・復興が大幅に遅れる事態						
6-4：事業用地の確保、仮設住宅・仮店舗・仮事業所等の整備が進まず復興が大幅に遅れる事態						
6-5：貴重な文化財や環境的資産の喪失、地域コミュニティの崩壊等による有形・無形の文化の衰退・損失						
6-6：風評被害や信用不安、生産力の回復遅れ、大量の失業・倒産等による経済等への甚大な影響						
1	防災対策事業	危機管理部	防災安全課	<ul style="list-style-type: none"> ・自助・共助の育成 地域防災力向上のため、防災情報の提供、防災教育の充実により、防災知識の普及、意識の高揚に努め、自助・共助を育成するとともに、自主防災組織の結成と活性化を支援する。 ・通信機器の整備・管理 災害時の情報収集及び伝達活動の迅速化を図るため、各種情報伝達ツールを整備する。 ・災害時医療体制の構築 人命保護を優先するため、拠点となる病院の医療提供機能を維持・強化することを目的として、市域の特性に合わせた災害医療体制を構築する。 ・帰宅困難者対策 大規模災害時における帰宅困難者の安全確保を図るため、柏駅周辺の関係機関との連携体制を構築する。 ・防災マップの整備 平時から避難場所等の位置を周知するとともに、発災時には土地勘のないかたでもどこへ避難すればよいかわかるようにするため、避難所や避難場所等を掲載したマップを作成し、配布及びホームページ上で公開する。 ・防災気象情報事業 市及び地域住民が台風などの自然災害に適切に対応するため、柏市に特化した気象情報を収集する。 ・柏市災害時等メール配信サービス業務 柏市が利用登録者に対して、行政情報やその他の情報を、インターネットに接続できるパソコン及び携帯電話へメール配信するための情報伝達システムの管理・運営 	<ul style="list-style-type: none"> ・自助・共助の育成 避難所運営委員会設立のための支援を行う。 ・通信機器の整備・管理 外部機関との通信機器の維持管理を行う。 ・災害時医療体制の構築 医師会等で構成する柏市災害医療検討会を開催し、柏市救護本部マニュアルの見直しや救護本部運営訓練等の助言及び補助を実施する。 ・帰宅困難者対策 関係機関との会合及び無線通信訓練を実施し、災害時の連携体制の確認を行う。 ・防災マップの整備 防災ガイドブック・ハザードマップ（地区別ぼうさいマップ、洪水ハザードマップ、柏市Web版防災・ハザードマップ）を作成して窓口で配布及びホームページ上で公開し、避難所等に関する情報の周知を行う。 ・防災気象情報事業 気象情報提供会社と契約を結び、24時間いつでも柏市に特化した気象情報を収集できる体制を整備する。 ・柏市災害時等メール配信サービス業務 メール配信サービスを提供する会社と契約を結び、有事の際にも市民へのメール配信対応ができる体制を整備する（契約会社への委託内容：データセンターは震度6以上の耐震設計・免振設計であること、データセンターは停電対策（無停電電源装置、自家発電機の設置）を講じていること、データセンターは物理的に複数個所に配置され、局地的な大規模災害のリスクを軽減できること、システムの運用時間は24時間365日であること、システムの運用サーバーは物理的に冗長化されており、有事の際は待機サーバーに切り替わり、滞りなく運用できること） 	11,834
2	災害時応援協定の体制構築	危機管理部	防災安全課	災害時の防災体制の強化を図るため、自治体間の相互応援及び目的別に各種団体と協定を締結する。	備蓄食糧等の備蓄体制を補完するための協定を締結するなど、目的に応じて新規協定を締結する。また、締結協定の具体的な体制づくりを行う。	0
3	自主防災組織事業	危機管理部	防災安全課	<ul style="list-style-type: none"> ・自助・共助の育成 地域防災力向上のため、防災情報の提供、防災教育の充実により、防災知識の普及、意識の高揚に努め、自助・共助を育成するとともに、自主防災組織の結成と活性化を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織の活性化を図るため、その中心となるかたが組織において活躍できるよう育成することや、市民一人ひとりの防災意識を向上させることを目的として、個人や地域での防災対策及び避難所運営等について講義映像を配信する。 ・ふるさと協議会や町会、自主防災組織が主催する防災講習会へ出向き、講座を行う。 	1,083
4	自主防災組織補助金	市民生活部	地域コミュニティ課	災害対策基本法に規定する市町村の責務として、自主防災組織の活動支援のため、設立補助金を交付するもの	・自主防災組織設立補助金交付処理	333
5	総合保健医療福祉施設管理事業	健康医療部	総務企画課	ウェルネス柏に必要な修繕を行うことで機能不全を予防するもの	冷温水発生器をはじめとした各種機器・部品等の機能更新	89,918
6	保健所健康危機管理対策事業	健康医療部	総務企画課	健康危機管理事業の対応及びその訓練を行うもの	IHEAT要員の訓練	205
7	児童センター管理運営事業	こども部	子育て支援課	児童福祉法第40条に規定する児童厚生施設の管理運営を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・建物修繕 児童センターの安定的な稼働のため、施設修繕を行う ・保守点検等委託 建築基準法12条に則り、設備点検を行う ・改修工事 児童センターの工事をし、施設の計画的な更新を行う ・避難訓練の実施（年2回） ・合併処理浄化槽の普及促進 	1,276
8	合併浄化槽の整備促進等	環境部	環境政策課	災害に強い住環境を整備するとともに、被災時の衛生環境を確保し、併せて公共用水域の水質を保全するため、老朽化した単独処理浄化槽から、災害に強い合併処理浄化槽への転換を促進する。また、災害が発生した場合の被災浄化槽の迅速な情報収集を行うため、浄化槽台帳システムにより、浄化槽管理者の住所・氏名等を適切に管理する。	<ul style="list-style-type: none"> 単独処理浄化槽や汲み取り便槽を合併処理浄化槽に転換する際の費用を補助し、公共用水域の水質保全に係る周知啓発を行い、災害に強い浄化槽への転換を促進する。 ・浄化槽台帳システムの整備・活用 災害が発生した場合における被災浄化槽の情報を迅速に収集できるよう浄化槽台帳システムの情報の更新を図る。 	12,642

令和8年度 柏市国土強靱化地域計画 年次事業一覧

事業名 (取り組み, 施策)	部局名	担当	事業の概要	主な取組	事業費 (千円)
9 災害廃棄物処理対策事業	環境部	廃棄物政策課	災害時に発生する廃棄物を適正かつ円滑・迅速に処理するための体制を構築する。	・柏市災害廃棄物処理計画の見直し 過去の処理経験や全国の知見等を基に具体的な課題を抽出し、計画の見直しを図る。 ・災害廃棄物処理に係る広域的な受援体制を整備 災害廃棄物処理体制の構築において不足が見込まれる事項に関し、事業者等との受援体制の整備を進める。 ・仮置場早期設置のための検討 仮置場候補地の選定や資機材の確保等、災害時迅速に対応できるよう準備を進める。	37
10 住宅・建築物安全ストック形成事業	都市部	建築指導課	災害に強いまちづくりを進めるため、住宅・建築物安全ストック形成事業を推進する。	・木造住宅耐震診断費補助事業 ・木造住宅耐震改修費補助事業 ・分譲マンション耐震診断費補助事業 ・危険コンクリートブロック塀等除却費補助事業	23284000
11 住宅・建築物防災力緊急促進事業	都市部	建築指導課	災害に強いまちづくりを進めるため、住宅・建築物防災力緊急促進事業を推進する。	・要安全確認計画記載建築物耐震化補助事業	0
12 公営住宅等ストック総合改善事業	都市部	住宅政策課	災害に強いまちづくりを推進するため、「柏市公営住宅等長寿命化計画」等に基づき、公営住宅の外壁や屋根、建築設備等の改修や更新等を行うことにより、建物の安全性向上を図る。	市営住宅逆井団地14号棟外装改修工事 市営北柏D棟外装改修工事設計業務委託 高田団地他2団地給排水設備改修工事設計業務委託 市営北柏B棟エレベーター修繕	116,481
13 公営住宅等整備事業	都市部	住宅政策課	老朽化した市営住宅の除却を実施することにより、安全で最適な公共施設の管理を実現する。 また、火災等の災害発生時に被害を最小限にとどめるため、建物を除却して近隣への延焼等を防ぐ。	市営住宅高柳第3団地解体工事設計業務委託	4,558
14 応急給水体制等の整備	上下水道局	総務課 給排水課	・被災時又は応援派遣時の体制整備 被災後間もない時期又は被災直後の地域への応援派遣時に必要となる備品、消耗品を整備する。また、応急給水体制強化のため、給水車運転可能職員の確保・育成を図る。 ・応急給水活動体制の確保、維持	・被災時又は応援派遣時の体制整備 備蓄品（寝具、食料、その他消耗品）を分類管理・整備し応援派遣等に備える。給水車の運転に必要な準中型免許の未保有者を対象に、免許教習を実施し、免許取得者を増やす。 ・応急給水用資機材、備消耗品の購入 応急給水活動に使用する資機材、給水袋等備消耗品の購入。期限付きの物品、経年劣化した物品の入替。 ・応急給水活動訓練の実施	0
15 老朽管の更新・耐震化	上下水道局	水道工務課	老朽化した管路を更新するとともに耐震化を図る。	「水道施設更新・耐震化整備事業計画」を踏まえ、老朽管改良工事を実施する。	2,030,000
16 耐震化	上下水道局	施設管理課	耐震化を行い安全性を高める。	第五水源地第1号配水池及び受水井更新工事 (R7～R10 総額1,994百万円)	513,000
17 老朽管の更新・耐震化	上下水道局	下水道工務課	下水道の老朽化及び耐震対策において、適切な管路の改築を実施し、下水道事業の持続を図る。	・管路施設包括的予防保全型維持管理業務 ・総合地震対策に基づいた改築工事	1,320,505
18 中央公民館施設維持管理事業	生涯学習部	中央公民館	消防訓練の実施	消防計画に則り、災害の予防や人命の安全並びに被害の軽減を図ることを目的に消防訓練を年2回実施する	0
19 防火安全対策事業	消防局	火災予防課	火災による被害の発生並びに軽減を図るため防火対策を進める	・市民への防火指導、防火に関する広報活動 ・感震ブレーカー設置補助金事業	2,184
20 水防防災対策	消防局	警防課	河川の増水や氾濫や短時間集中豪雨による内水被害の水防活動体制の整備を進める	・水防資機材の購入 ・演習訓練の実施	587